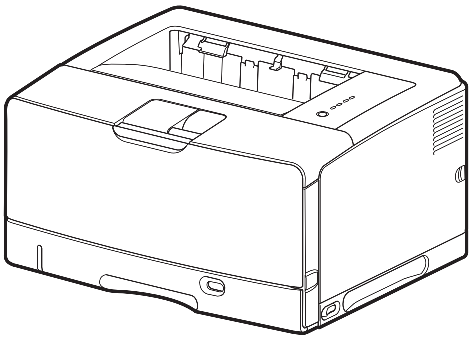
Canon

レーザビームプリンタ

Satera LBP3500

設置時にお読みください



Super Smoothing Technology　CAPT Canon Advanced Printing Technology

最初にお読みください。

このたびはキヤノン LBP3500をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

はじめに

取扱説明書について

本プリンタの CD-ROM には、取扱説明書の電子マニュアル（PDF）が収められています。

：このマークが付いているガイドは、製品に同梱されている紙マニュアルです。

CD-ROM：このマークが付いているガイドは、付属の CD-ROM に収められている PDF マニュアルです。

■ Windows をお使いの場合

取扱説明書名	内容	同梱形態	PDF マニュアルのファイル名
設置時にお読みください（本書）	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。	CD-ROM	Manual_1.pdf*
かんたん設置ガイド	プリンタの設置方法やプリンタドライバのインストール方法を簡単に説明しています。		—
かんたんメンテナンスガイド	トナーカートリッジの交換方法や紙づまりの処理方法の概要を説明しています。		—
ユーザーズガイド	印刷のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。	CD-ROM	Manual_2.pdf*
ネットワークガイド／スタート編	ネットワーク環境で印刷するための準備のしかたについて説明しています。 ネットワークガイド／スタート編は、オプションのネットワークボードに同梱されています。		—
ネットワークガイド／本編	ネットワーク環境で印刷するための設定やプリンタを管理する方法について説明しています。	CD-ROM	Manual_3.pdf*
リモート UI ガイド	Web ブラウザからプリンタを操作・設定する方法について説明しています。	CD-ROM	Manual_4.pdf*

* PDF マニュアルは、「CD-ROM Setup」からご覧いただけます。（→CD-ROM Setup について：P.58）

■ Macintosh をお使いの場合

取扱説明書名	内容	同梱形態	PDF マニュアルのファイル名
設置時にお読みください（本書）	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。	CD-ROM	設置時にお読みください.pdf*1
かんたん設置ガイド	プリンタの設置方法を簡単に説明しています。		—
かんたんメンテナンスガイド	トナーカートリッジの交換方法や紙づまりの処理方法の概要を説明しています。		—
ユーザーズガイド	日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。	CD-ROM	ユーザーズガイド.pdf*1
ネットワークガイド／スタート編	ネットワーク環境で印刷するための準備のしかたについて説明しています。 ネットワークガイド／スタート編は、オプションのネットワークボードに同梱されています。		—
ネットワークガイド／本編	ネットワーク環境で印刷するための設定やプリンタを管理する方法について説明しています。	CD-ROM	ネットワークガイド／本編.pdf*1
リモート UI ガイド	Web ブラウザからプリンタを操作・設定する方法について説明しています。	CD-ROM	リモート UI ガイド.pdf*1
オンラインマニュアル	Macintosh に本プリンタを接続して使用するときの印刷のしかた、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。	CD-ROM	GUIDE-CAPT-JP.pdf*2

*1 これらのマニュアルは、付属の CD-ROM 内の［Manuals］フォルダに収められています。

*2 「オンラインマニュアル」は、付属の CD-ROM 内の［CAPT］-［Japanese］-［Documents］フォルダに収められています。

重要

PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

マークについて

本書では、安全のためにお守りいただきたいことや取り扱い上の制限・注意などの説明に、下記のマークを付けています。

警告 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

メモ 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft Windows 2000 operating system： Windows 2000
Microsoft Windows XP operating system： Windows XP
Microsoft Windows Server 2003 operating system： Windows Server 2003
Microsoft Windows Vista operating system： Windows Vista
Microsoft Windows Server 2008 operating system： Windows Server 2008
Microsoft Windows 7 operating system： Windows 7
Microsoft Windows operating system： Windows

商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP、NetSpot は、キヤノン株式会社の商標です。

FontComposer、FontGallery は、キヤノン株式会社の日本における登録商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

Apple、Mac OS、Macintosh、TrueType は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

IBM、PowerPCは、米国International Business Machines Corporationの商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

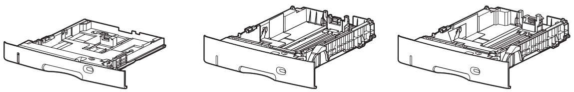
オプション品について

本プリンタの機能をフルに活かしてお使いいただくために、次のようなオプション品を用意しています。必要に応じてお買い求めください。オプション品については、本プリンタをお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

■給紙カセット

オプション品の名称	差し替え位置	セットできる用紙サイズ	特長
250 枚ユニバーサルカセット UC-67D	プリンタ本体の標準カセット	・定形サイズ A3、B4、A4、B5、A5、レジャー（11 × 17）、リーガル、レター、エグゼクティブ ・ユーザ定義用紙 ・縦置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 210.0 ～ 431.8mm* * 幅が 279.5 ～ 297.0mm の場合、長さは 210.0 ～ 420.0mm ・横置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 148.0 ～ 297.0mm	本プリンタに同梱されている標準カセットと同一品です。
500 枚ユニバーサルカセット UC-67KD	オプションのペーパーフィーダの給紙カセット	・定形サイズ A3、B4、A4、B5、A5、レジャー（11 × 17）、リーガル、レター、エグゼクティブ ・ユーザ定義用紙 ・縦置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 210.0 ～ 431.8mm ・横置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 148.0 ～ 297.0mm	・A5 サイズの用紙がセット可能です。 ・幅 210.0mm ×長さ 210.0mm 以上のユーザ定義用紙がセット可能です。

オプション品の名称	差し替え位置	セットできる用紙サイズ	特長
500 枚ユニバーサルカセットUC-67KG	オプションのペーパーフィーダの給紙カセット	・定形サイズ A3、B4、A4、B5、レジャー（11 × 17）、リーガル、レター、エグゼクティブ ・ユーザ定義用紙 ・ 縦置きの場合：幅 100.0 ～ 297.0mm、長さ 182.0 ～ 431.8mm ・ 横置きの場合：幅 182.0 ～ 297.0mm、長さ 182.0 ～ 297.0mm	・ ペーパーフィーダユニット PF-67G に同梱されているカセットと同一品です。 ・ A5 サイズの用紙はセットできません。 ・ 幅 100.0mm ×長さ 182.0mm 以上のユーザ定義用紙がセット可能です。



250枚ユニバーサルカセット UC-67D　500枚ユニバーサルカセット UC-67KD　500枚ユニバーサルカセット UC-67KG

UC-67KD：・A5サイズセット可能 ・最小210.0mm x 210.0mm のサイズに対応

UC-67KG：・A5サイズセット不可 ・最小100.0mm x 182.0mm のサイズに対応

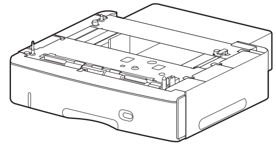
メモ　給紙カセットは、必ず本プリンタに対応したものをご使用ください。

■ ペーパーフィーダ

本プリンタは、標準状態で給紙カセットと手差しトレイの合計 2 つの給紙元があります。
オプションのペーパーフィーダを装着すると、最大 3 つの給紙元を使用することが可能です。
ペーパーフィーダユニット PF-67G は、ペーパーフィーダと給紙カセット（UC-67KG）がセットになっています。

給紙カセットには、A3、B4、A4、B5、レジャー（11 × 17）、リーガル、レター、エグゼクティブサイズと以下のユーザ定義用紙を普通紙（64g/m^2 の場合）で最大約500 枚までセットできます。

- 縦置きの場合：幅 100.0 ～ 297.0mm、長さ 182.0 ～ 431.8mm
- 横置きの場合：幅 182.0 ～ 297.0mm、長さ 182.0 ～ 297.0mm



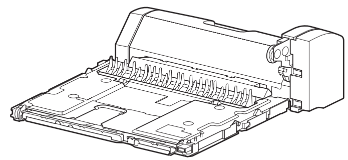
ペーパーフィーダユニットPF-67G

メモ
- ペーパーフィーダは、必ず本プリンタに対応したものをご使用ください。
- ペーパーフィーダに付属の給紙カセット（UC-67KG）には A5 サイズはセットできません。オプションの 500 枚ユニバーサルカセット UC-67KD を装着することで、セット可能です（自動両面印刷も可能）。

■両面ユニット

両面ユニット DU-67 は、自動両面印刷を可能にするためのユニットです。両面ユニットは、プリンタ本体の背面に取り付けます。定形サイズ（A3、B4、A4、B5、A5、レジャー（11 × 17）、リーガル、レター、エグゼクティブ）と以下のユーザ定義サイズの普通紙（60 ～ 90g/m^2）に自動両面印刷することができます。

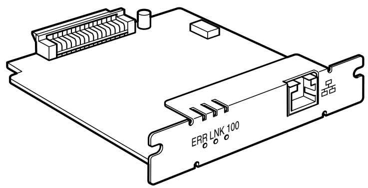
- 縦置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 210.0 ～ 431.8mm
- 横置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 148.0 ～ 297.0mm



両面ユニットDU-67

■ ネットワークボード

ネットワークボードは、本プリンタを LAN に接続するための TCP/IP プロトコルに対応したプリンタ内蔵型ネットワークボードです。ネットワークボードにはブラウザを使ってプリンタの機能が設定できる「リモートUI」を内蔵しており、プリンタの設定･管理をネットワーク上のコンピュータから行えます。また、コンピュータ上でネットワークに接続されたプリンタの設定や管理を行うプリンタ管理ユーティリティ「NetSpot Device Installer」も利用することができます。



ネットワークボード（NB-C1／NB-C2）

メモ　Macintosh をお使いの場合、Mac OS X 10.4.9 以降のみネットワーク接続に対応しています。

環境について

設置環境

本プリンタを安全かつ快適にご使用いただくために、以下の条件を満たした場所に設置してください。

重要　本プリンタを設置する前に、「安全にお使いいただくために」（→ CD-ROM ユーザーズガイド）を必ずお読みください。

●電源電圧は以下の範囲内でお使いください。

AC100V ± 10%

50 / 60Hz ± 2Hz

●本プリンタの最大消費電力は 950W 以下です。電気的なノイズや許容範囲を超える電源電圧の降下は、本プリンタだけでなく、コンピュータ本体の誤作動やデータ消失の原因になることがあります。

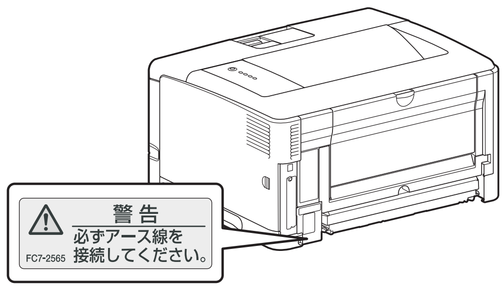
●電源を接続するときは、次の事項をお守りください。

・必ず 15A 以上の電源コンセントに、プリンタの電源を接続してください。

・アース線を接続してください。

お使いの電源について不明な点があれば、ご契約の電力会社またはお近くの電気店などにご相談ください。

警告　アース線を接続してください。アース線を接続しないで万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。



●温度、湿度が以下の範囲内の場所でご使用ください。

周囲温度：10 ～ 32.5 ℃

周囲湿度：20 ～ 80%RH（結露しないこと）

重要　次のような場合は、プリンタ内部に水滴が生じる（結露）ことがあります。本プリンタを周囲の温度や湿度に慣らすために、2 時間以上放置してからご使用ください。プリンタ内部に水滴が生じると、用紙の搬送に不具合が起こり、紙づまりやプリンタの故障、動作不良となることがあります。

・本プリンタが設置されている部屋を急激に暖めた場合

・本プリンタを温度や湿度が低い場所から高い場所へ移動させた場合

メモ　超音波加湿器をご使用のお客様へ

超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用になりますと、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタの内部に付着して画像不良の原因となります。ご使用の際には、純水など不純物を含まない水のご使用をおすすめします。

●本プリンタは、次のような場所に設置してください。

・十分なスペースが確保できる場所

・風通しがよい場所

・平坦で水平な場所

・本プリンタおよびオプション品の質量に耐えられる十分な強度のある場所

警告　アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

⚠注意

- 本プリンタを次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
  - ・湿気やほこりの多い場所
  - ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
  - ・雨や雪が降りかかるような場所
  - ・水道の蛇口付近などの水気のある場所
  - ・直射日光のあたる場所
  - ・高温になる場所
  - ・火気に近い場所
- ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

重要

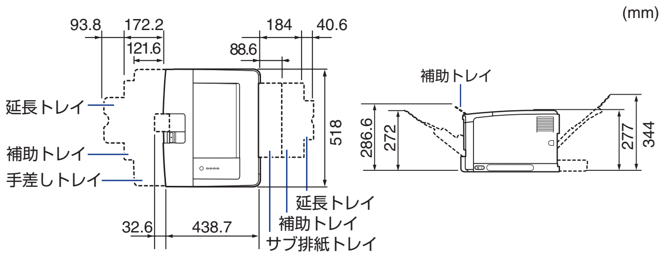
本プリンタは次のような場所に設置しないでください。故障の原因となることがあります。

- ・急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所
- ・風通しの悪い場所
- ・磁気や電磁波を発生する機器の近く
- ・実験室など、化学反応を起こすような場所
- ・空気中に、塩分やアンモニアガスなどの腐食性または毒性のガスを含んでいるような場所
- ・本プリンタおよびオプション品の質量で歪んだり、沈む可能性のある場所（じゅうたん、畳などの上）

プリンタの寸法

本プリンタの各部の寸法は、以下のようになっております。オプションのペーパーフィーダ装着時の寸法は、「ペーパーフィーダの取り付け」（→P.42）を、両面ユニット装着時の寸法は、「両面ユニットの取り付け」（→P.50）を参照してください。

前面 ➡



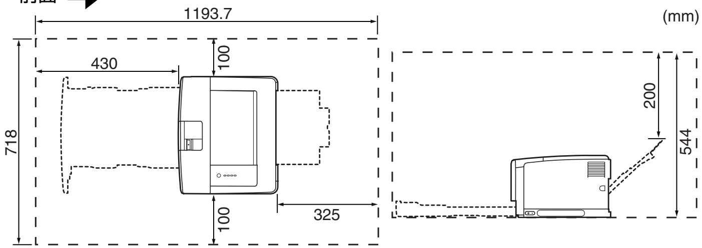
設置スペース

本プリンタの周囲には、次のような空間を確保し、本プリンタの質量に耐えられる場所を選んで設置してください。周囲に必要なスペース、足の位置は次のようになっています。オプションのペーパーフィーダ装着時の設置スペースは、「ペーパーフィーダの取り付け」（→P.42）を、両面ユニット装着時の設置スペースは、「両面ユニットの取り付け」（→P.50）を参照してください。

●周囲に必要なスペース

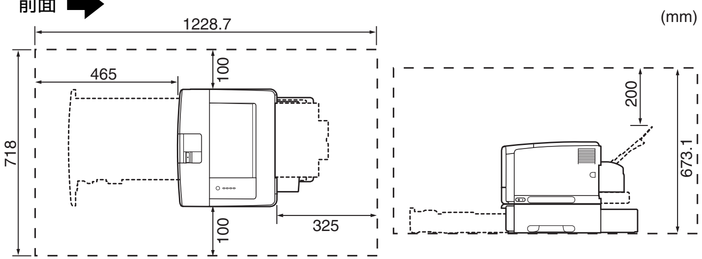
・プリンタ本体のみ

前面 ➡



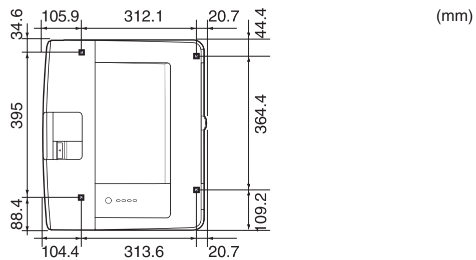
・フルオプション装着時　（ペーパーフィーダ＋両面ユニット）

前面 ➡



●足の位置

前面 ➡



ゴム足の高さは1mm、先端は12mm×12mmの正方形です。

システム環境（Windows の場合）

OS ソフトウェア環境

・Windows 2000 Server/Professional 日本語版
・Windows XP Professional/Home Edition 日本語版
・Windows XP Professional x64 Edition 日本語版
・Windows Server 2003 日本語版
・Windows Server 2003 x64 Editions 日本語版
・Windows Vista 日本語版（32 ビット版／ 64 ビット版）
・Windows Server 2008 日本語版（32 ビット版／ 64 ビット版）
・Windows 7 日本語版（32 ビット版／64 ビット版）

※Windows 7/Server 2008 をお使いの場合の操作方法や説明などは、Windows Vista の記載をご参考ください。

※最新の OS および Service Pack の対応状況については、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）でご確認ください。

重要 日本語版以外の OS には対応していません。

・最低動作環境

	Windows 2000/XP/Server 2003	Windows Vista
CPU	Pentium II 300MHz 以上	Windows Vista の最低システム要件に準拠
メモリ（RAM）*1	128MB 以上	
ハードディスク空き容量 *2	120MB 以上	120MB 以上

（IBM-PC 互換機）

*1 お使いのコンピュータのシステム構成や使用するアプリケーションにより実際に使用できるメモリ容量が異なるため、上記の環境はどんな場合でも印字を保証するものではありません。

*2 おまかせインストールでプリンタドライバと取扱説明書をインストールする場合に必要なハードディスクの空き容量です。必要なハードディスクの空き容量は、お使いのシステム環境やインストールの方法によって異なります。

・推奨動作環境

	Windows 2000/XP/Server 2003	Windows Vista
CPU	Pentium III 600MHz 以上	Windows Vista の推奨システム要件に準拠
メモリ（RAM）	256MB 以上	

インタフェース環境

USB 接続時

USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed（USB1.1 相当）

ネットワーク接続時（接続するにはオプションのネットワークボードが必要です。）

・コネクタ：10BASE-T または 100BASE-TX
・プロトコル：TCP/IP

メモ

- サウンドをお使いになる場合は、PC 音源（および PCM 音源のドライバ）が組み込まれている必要があります。PC スピーカドライバ（speaker.drv など）はお使いにならないでください。
- 本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信のプリントサーバや USB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。

システム環境（Macintosh の場合）

OS ソフトウェア環境

・Mac OS 9
・Mac OS X（ネイティブ）

メモ

- 以下のOS用のプリンタドライバは､付属のCD-ROMに収められていません。
  ・ Mac OS 9.1/9.2.1/9.2.2
  ・ Mac OS 10.2.8 ～ 10.4.8
  これらの OS をご使用の場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からプリンタドライバをダウンロードしてください。
- 付属の CD-ROM に収められているプリンタドライバが対応している OS については、［README-CAPT-JP.rtf］を参照してください。
  ［README-CAPT-JP.rtf］は、以下に収められています。
  付属の CD-ROM →［CAPT］→［Japanese］→［Documents］
- 最新のプリンタドライバは、キヤノンホームページより入手することができます。
- Mac OS X の Classic 環境には対応していません。
- 日本語版以外の Mac OS には対応していません。

インタフェース環境

USB 接続時

・Mac OS X 10.3.2 以前：USB Full-Speed（USB1.1 相当）
・Mac OS X 10.3.3 以降：USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed（USB1.1 相当）

ネットワーク接続時（接続するにはオプションのネットワークボードが必要です。）

・コネクタ：10BASE-T または 100BASE-TX
・プロトコル：TCP/IP（AppleTalk は使用できません）

メモ

- Mac OS X 10.4.9 以降のみネットワーク接続に対応しています。
- 本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信のプリントサーバや USB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。

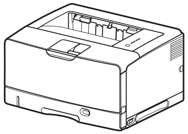
ハードディスク／メモリ

・上記 OS が十分に動作する容量

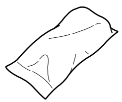
ステップ 1 プリンタを設置し、プリンタ外部の梱包材を取り外す

パッケージの内容を確認する

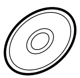
プリンタを設置する前に、パッケージに次のものがすべて揃っているかどうかを確認してください。万一不足しているものや破損しているものがあった場合には、お買い求めの販売店までご連絡ください。



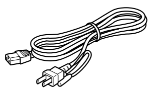
□プリンタ本体
（給紙カセットが取り付けられています。）



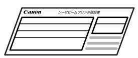
□トナーカートリッジ



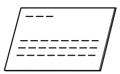
□CD-ROM
「LBP3500 User Software」
- CAPT(Canon Advanced Printing Technology)ソフトウェア
- NetSpot Device Installer
- Canon CAPT Print Monitor
- FontGallery
- 設置時にお読みください（本書）
- ユーザーズガイド
- ネットワークガイド／本編
- リモートUIガイド
- Macintosh用オンラインマニュアル
- CAPT Windowsファイアウォールユーティリティ



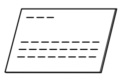
□電源コード



□保証書



□ かんたん設置ガイド



□ かんたんメンテナンスガイド

メモ

- 同梱されているトナーカートリッジの寿命は、A4 サイズで、「ISO/IEC 19752」* に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合、約 6,000 ページです。

* 「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準

- 同梱されているトナーカートリッジは、交換用のトナーカートリッジとは異なります。交換用のトナーカートリッジをご購入する際は、CD-ROM ユーザーズガイド「第 5 章 日常のメンテナンス」を参照してください。
- 本プリンタにはインタフェースケーブルは付属していません。お使いのコンピュータ、または接続方法に合わせてご用意ください。USB ケーブルは、以下のマークがあるケーブルをご使用ください。

設置場所に運び、プリンタ外部の梱包材を取り外す

設置場所が確保できたら、プリンタ本体を設置場所へ運び、プリンタ外部の梱包材を取り外します。

重要

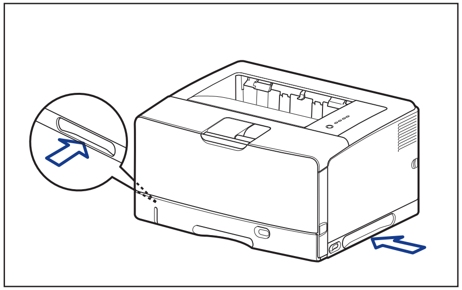
- オプションのペーパーフィーダを取り付けるときは、プリンタ本体を設置場所に運ぶ前にペーパーフィーダを設置してください。ペーパーフィーダの設置方法については、「ペーパーフィーダの取り付け」（→P.42）を参照してください。
- 設置場所には、オプション品の取り付けやケーブルの接続などを行うためのスペースを確保しておいてください。

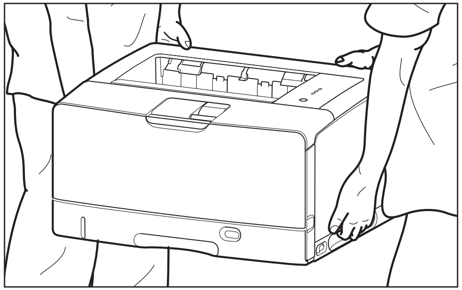
メモ

梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

1 プリンタ本体を設置場所へ運びます。

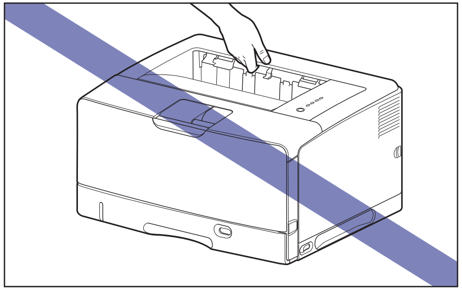
プリンタ本体下部にある運搬用取っ手の中央部に 2 人以上で手を掛け、同時に持ち上げて運びます。

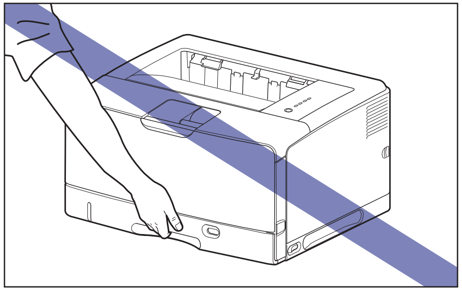


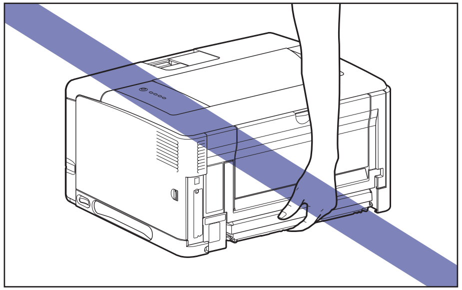


注意 • 本プリンタは、トナーカートリッジを取り付けていない状態で約 19.4kg あります。必ず 2 人以上で腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。

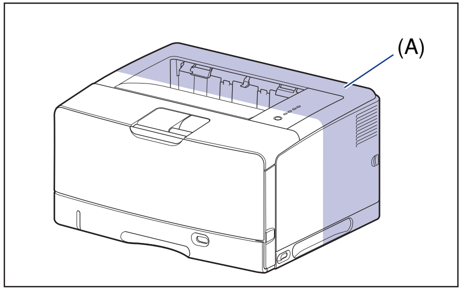
• 絶対に本体前面や背面など、運搬用取っ手以外の部分を持たないでください。落としてけがの原因になることがあります。







- 本プリンタは、本体背面側（A）が重くなっています。持ち上げるときにバランスをくずさないように注意してください。落としてけがの原因になることがあります。

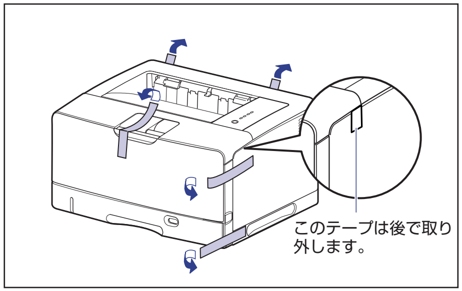


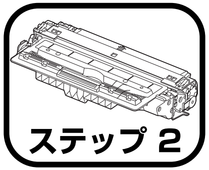
重要　前カバーなどを止めているテープは、付けたまま持ち運んでください。

2 設置場所にゆっくりとおろします。

注意　プリンタはゆっくりと慎重におろしてください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。

3 前カバーや給紙カセットなどを止めているテープ（5 箇所）を取り外します。





プリンタ内部の梱包材を取り外し、トナーカートリッジをセットします

トナーカートリッジの取り扱いについては、CD-ROM ユーザーズガイド「第 5 章 日常のメンテナンス」を参照してください。

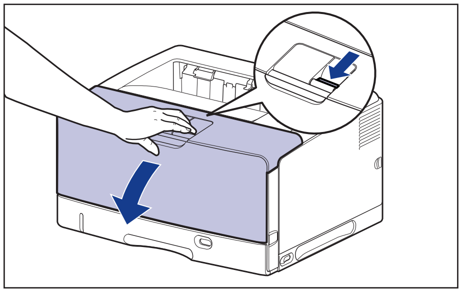
警告 トナーカートリッジから微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたらトナーカートリッジから離れてください。すぐに、医師にご相談ください。

注意 トナーで衣服や手を汚さないように注意してください。衣服や手が汚れた場合は、直ちに水で洗い流してください。温水で洗うとトナーが定着し、汚れがとれなくなることがあります。

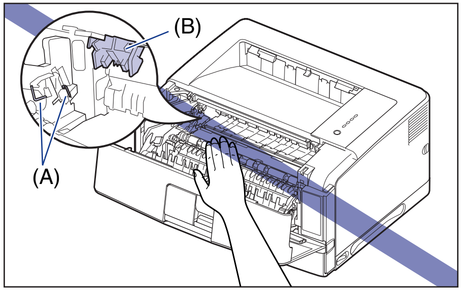
メモ 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

1 **前カバーを開けます。**

前カバー上面にあるレバーを押しながら、ゆっくりと開けます。

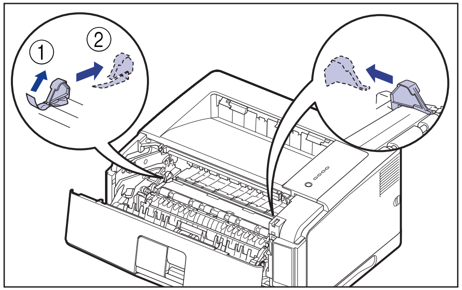


重要 図の位置にある高圧接点部（A）や電気接点部（B）には、絶対に触れないでください。プリンタ故障の原因になることがあります。

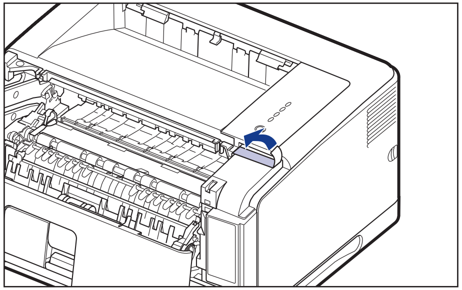


2 **図の位置にあるテープと梱包材を矢印の方向に取り外します。**

左側にある梱包材は、テープを取り外してから ①、梱包材を矢印の方向に取り外します ②。



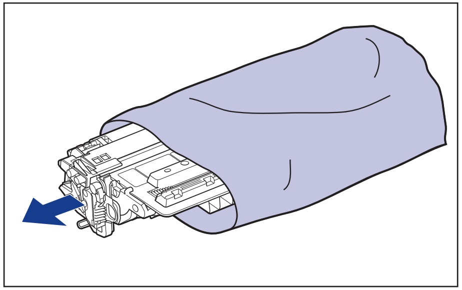
図の位置にあるテープを取り外します。



重要
- プリンタ内部に梱包材が残っていると、動作時に印字不良や故障の原因になります。必ず手順にしたがって梱包材を残さずに取り外してください。
- 取り外した梱包材は、移転や移設、修理などの輸送時に必要になります。なくさないよう大切に保管しておいてください。

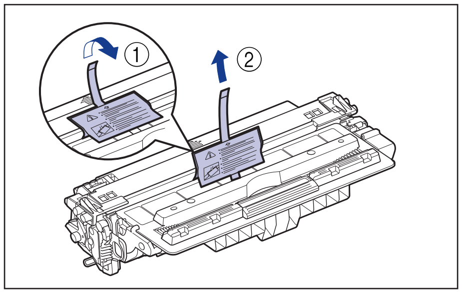
3 トナーカートリッジを保護袋から取り出します。

保護袋は左右に切り込みがありますので、手で切り取って開けることができます。

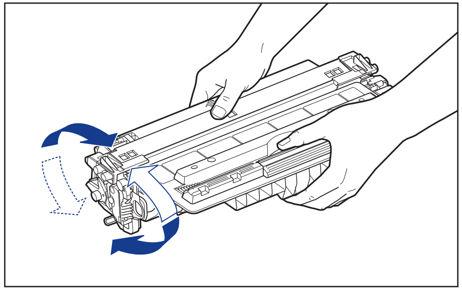


重要 トナーカートリッジが入っていた保護袋は、捨てずに保管しておいてください。プリンタのメンテナンスなど、トナーカートリッジを取り出すときに必要になります。

4 トナーカートリッジを押さえながらテープをゆっくりと引き上げてはがし①、黒い保護シートごと取り外します②。



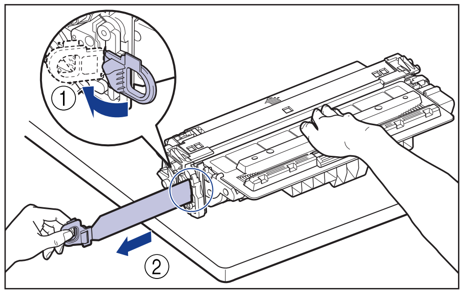
5 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと５～６回振って、内部のトナーを均一にならします。



重要
- トナーが均一になっていないと、印字品質が低下します。この操作は必ず行ってください。
- トナーカートリッジはゆっくり振ってください。ゆっくり振らないとトナーがこぼれることがあります。

6 トナーカートリッジを平らな場所に置き、図のようにタブを折り①、トナーカートリッジを押さえながらシーリングテープ（長さ約 72cm）をゆっくりと引き抜きます②。

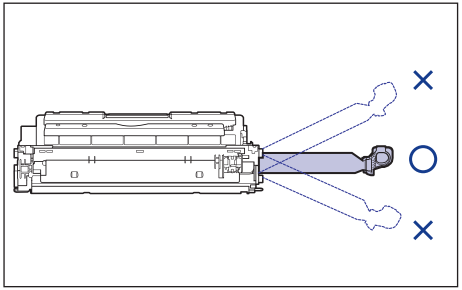
シーリングテープは、タブに指をかけ、矢印の方向にまっすぐ引き抜きます。



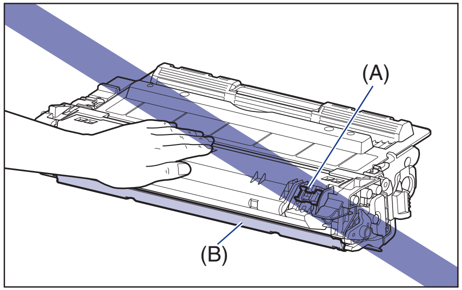
注意 シーリングテープを勢いよく引き抜いたり、途中で止めたりするとトナーが飛び散ることがあります。トナーが目や口に入った場合は、直ちに水で洗い流し、医師と相談してください。

重要

- 曲げて引いたり、上向きや下向きに引っ張らないでください。シーリングテープが途中で切れ、完全に引き抜けなくなることがあります。

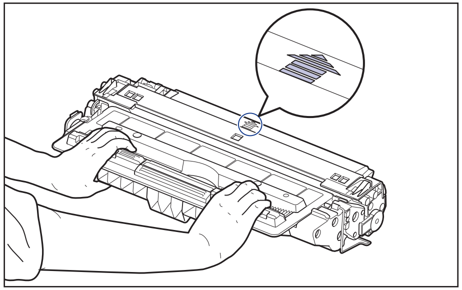


- シーリングテープは最後まで完全に引き抜いてください。シーリングテープがトナーカートリッジ内に残っていると、印字不良の原因になります。
- シーリングテープを引き抜くときは、トナーカートリッジメモリ（A）に触れたり、ドラム保護シャッター（B）を手で押さえつけないように気を付けて作業を行ってください。

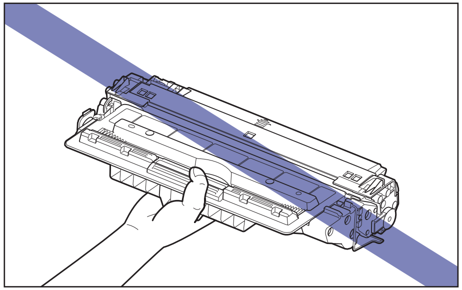


- 取り外した梱包材は、地域の条例にしたがって処分してください。

7 **図のように矢印のついている面を上にして、トナーカートリッジを正しく持ちます。**

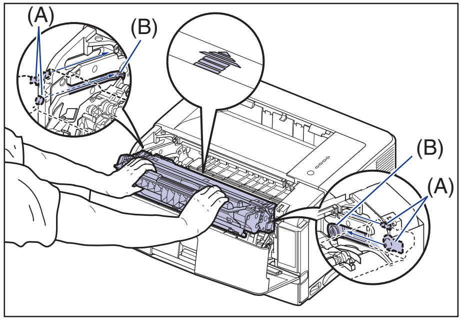


重要 指示された以外の持ち方をしないでください。



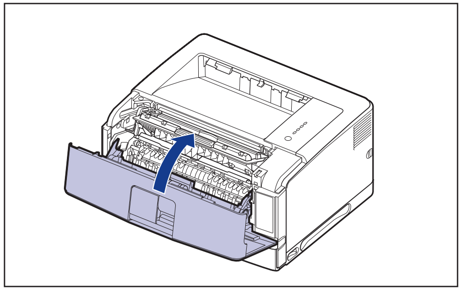
8 トナーカートリッジを両手で持ち、本体に取り付けます。

トナーカートリッジの（A）をトナーカートリッジガイド（B）に合わせて止まるまで差し込みます。



9 前カバーを閉めます。

前カバーは確実に閉めます。



重要

- 前カバーが開かないことを確認してください（前カバーとプリンタの間に隙間が空いていたり、前カバーがぐらついていないことを確認してください）。前カバーが確実に閉まっていないと、印字不良の原因になります。
- 前カバーが閉まらないときは、トナーカートリッジの取り付け状態を確認してください。無理に前カバーを閉めると故障の原因になります。
- トナーカートリッジを取り付けたあと、前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。

ステップ3 給紙カセットの梱包材を取り外し、用紙をセットします

手差しトレイや給紙カセットの取り扱いについては、ユーザーズガイド「第２章給紙／排紙のしかた」を参照してください。

本プリンタは、標準状態では給紙カセット（カセット１）と手差しトレイの合計 ２ つの給紙部から給紙することができます。また、オプションのペーパーフィーダ（カセット２）を装着することにより、最大３つの給紙部から給紙することができます。

ここでは、給紙カセットと手差しトレイに定形サイズの普通紙をセットする方法のみを記載します。普通紙以外の用紙をセットする場合や、オプションのペーパーフィーダをプリンタに取り付ける場合は、以下の項目を参照してください。

●厚紙、OHP フィルム、ラベル用紙、はがき、封筒、ユーザ定義用紙をセットする場合
→ユーザーズガイド「第２章給紙／排紙のしかた」

●オプションのペーパーフィーダをプリンタに取り付ける場合
→ ペーパーフィーダの取り付け：P.42

●ペーパーフィーダの給紙カセットに、用紙をセットする場合
→ユーザーズガイド「第２章給紙／排紙のしかた」

メモ　使用できる用紙の詳細は、ユーザーズガイド「第 ２ 章 給紙／排紙のしかた」を参照してください。

給紙カセットに用紙をセットする

給紙カセット（カセット１）には A3、B4、A4、B5、A5、レジャー（11 × 17）、リーガル、レター、エグゼクティブサイズの普通紙（60 〜 90g/m^2）を約 250 枚までセットできます。

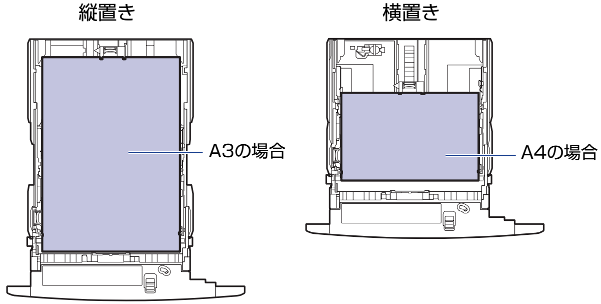
また、以下のサイズのユーザ定義用紙をセットすることもできます。A3、B4 など縦置きに用紙をセットする場合は、給紙カセットの長さを調節して用紙をセットします。

- 縦置きの場合：幅 210.0 〜 297.0mm、長さ 210.0 〜 431.8mm*

* 幅が 279.5 〜 297.0mm の場合、長さは 210.0 〜 420.0mm になります。

- 横置きの場合：幅 210.0 〜 297.0mm、長さ 148.0 〜 297.0mm

■用紙の置き方（セットする向き）について



・縦置きできる用紙
A3、B4、レジャー（11×17）、リーガル

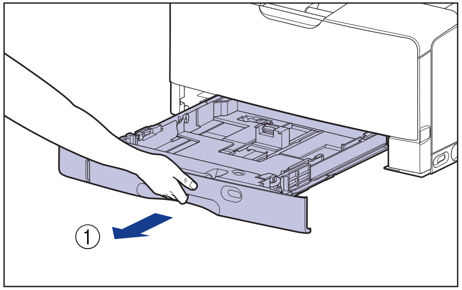
・横置きできる用紙
A4、B5、A5、レター、エグゼクティブ

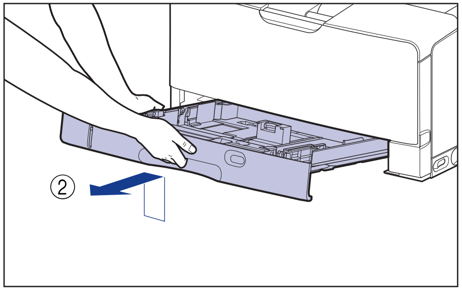
重要　印刷中に給紙カセットを抜き取らないでください。紙づまりや故障の原因になることがあります。

メモ　梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

ステップ
3

1 給紙カセットを止まる位置までゆっくりと引き出し ①、手前側を持ち上げてプリンタ本体から取り外します ②。



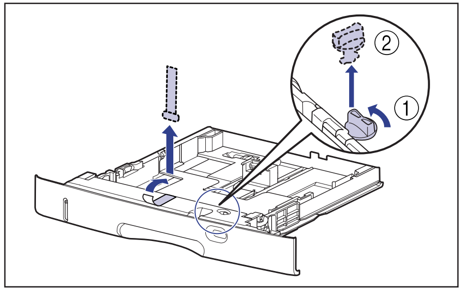


注意 用紙をセットするときは、必ず給紙カセットをプリンタから取り出してセットしてください。給紙カセットを途中まで引き出した状態で用紙をセットすると、給紙カセットが落ちたりプリンタが倒れたりして、けがの原因になることがあります。

重要 給紙カセットは水平に引き抜くことはできません。無理に引き抜こうとすると給紙カセットを破損することがあります。

2 テープ付き梱包材と梱包材を取り外します。

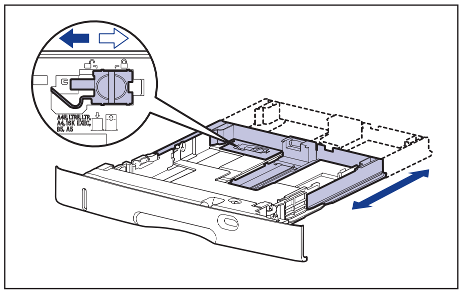
梱包材は矢印の方向に回して ①、取り外します ②。



重要
- プリンタ内部に梱包材が残っていると、動作時に印字不良や故障の原因になります。必ず手順にしたがって梱包材を残さずに取り外してください。
- 取り外した梱包材は、移転や移設、修理などの輸送時に必要になります。なくさないよう大切に保管しておいてください。

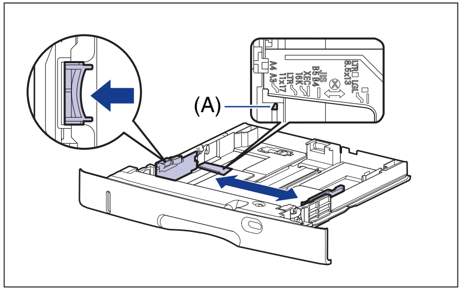
3 セットする用紙に合わせて、給紙カセットの長さを調節します。

A4、B5、A5、レター、エグゼクティブサイズの用紙をセットする場合は、給紙カセットを押し込みます。
A3、B4、レジャー（11 × 17）、リーガルサイズの用紙をセットする場合は、給紙カセットを引き出します。
給紙カセットの長さを調整するには、ロック解除レバーを「(ロック解除アイコン)」に合わせてロックを解除し、給紙カセットの後部を持ってスライドさせ、ロック解除レバーを「(ロックアイコン)」に合わせてロックします。



4 側面の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

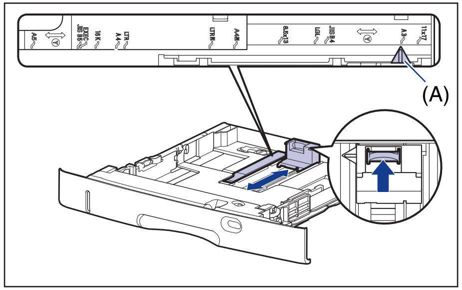
側面の用紙ガイドは左右が連動しています。（A）の部分をセットする用紙サイズに合わせます。



重要 A4、レターサイズの用紙は、横置きのみ可能なため、「A4R」、「LTRR」の位置は使用しません。また、16K、8.5 × 13 サイズの用紙はセットできないため、「16K」、「8.5 × 13」の位置も使用しません。

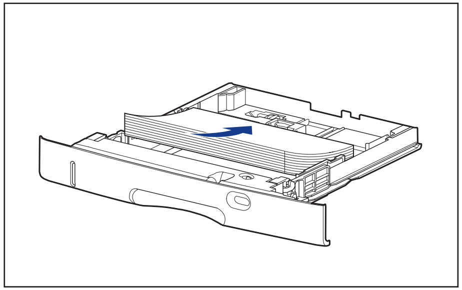
5 後端の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

（A）の部分をセットする用紙サイズに合わせます。



重要 A4、レターサイズの用紙は、横置きのみ可能なため、「A4R」、「LTRR」の位置は使用しません。また、16K、8.5 × 13 サイズの用紙はセットできないため、「16K」、「8.5 × 13」の位置も使用しません。

6 用紙の後端を、用紙ガイドに合わせてセットします。

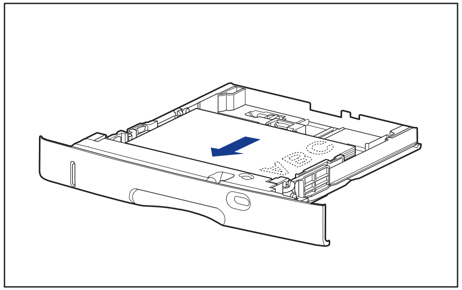


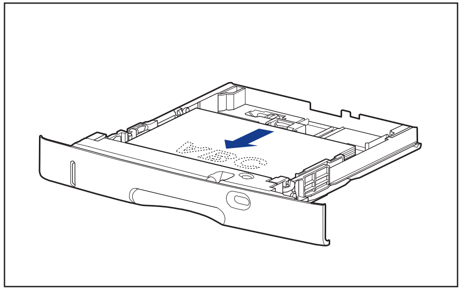
注意 用紙を補給するときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

重要
- 必ず用紙ガイドがセットする用紙サイズの位置に合っているかを確認してください。用紙ガイドがセットする用紙サイズの位置に合っていないと、給紙不良の原因となります。
- 裁断状態の悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合は、用紙の束をよくさばき、用紙を平らな場所でよく揃えてからセットしてください。

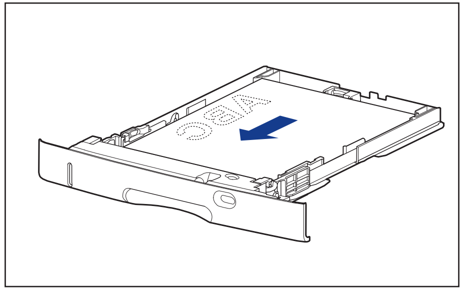
メモ

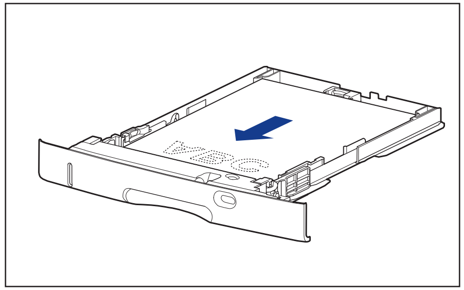
レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、次の指示にしたがって正しい向きに用紙をセットしてください。
（ ：給紙方向）
・A4、B5、A5、レター、エグゼクティブサイズの用紙は、横置きで、用紙の表面（印刷する面）を下に向け、以下のようにセットします。





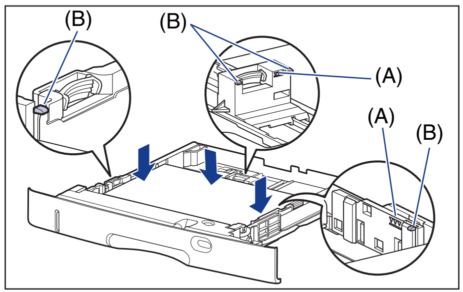
・A3、B4、レジャー（11 × 17）、リーガルサイズの用紙は、縦置きで、用紙の表面（印刷する面）を下に向け、以下のようにセットします。





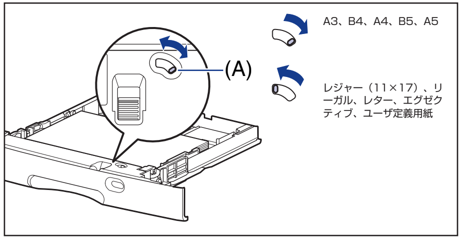
7 **用紙を図のように下へ押さえ、積載制限マーク（A）を超えていないか確認し、用紙ガイドに付いているツメ（B）の下に用紙を入れます。**

用紙ガイドのツメと用紙の間に十分すき間があることを確認してください。すき間が十分ない場合は、用紙を少し減らします。

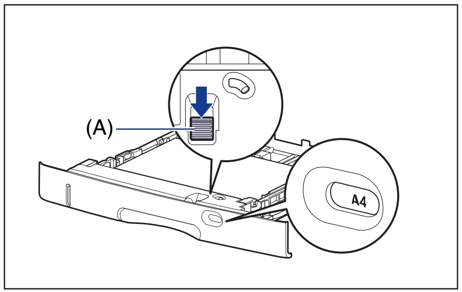


重要 給紙カセットにセットできる用紙の枚数は、普通紙（64g/m² の場合）で約250 枚です。絶対に用紙ガイドの積載制限マークを超えない範囲でセットしてください。積載制限マークを超す量の用紙をセットすると、給紙不良の原因となります。

8 用紙サイズ設定スイッチの取っ手を持って、用紙サイズ設定スイッチ（A）をセットした用紙のサイズに合わせます。



9 用紙サイズ登録ダイヤル（A）を調節して、セットした用紙のサイズに合わせます。

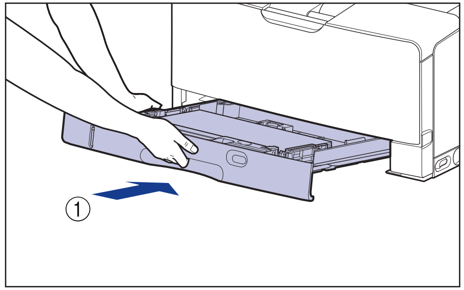


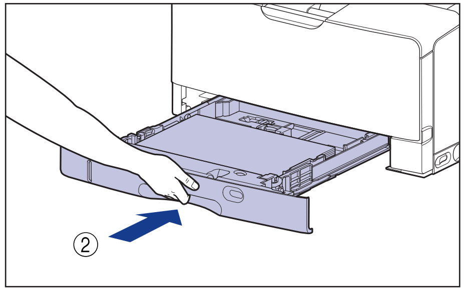
重要

- セットした用紙のサイズと用紙サイズ登録ダイヤルが合っていることを必ず確認してから給紙カセットをプリンタ本体にセットしてください。用紙サイズ登録ダイヤルが合っていないと、誤動作の原因になります。
- 「A4R」、「LTRR」、「16K」、「8.5 × 13」は使用しません。

10 給紙カセットを図のように斜めに差し込み ①、ゆっくりと水平に押し込んでプリンタ本体にセットします ②。

給紙カセット前面が、プリンタの前面と揃うまで、しっかりと奥まで押し込みます。



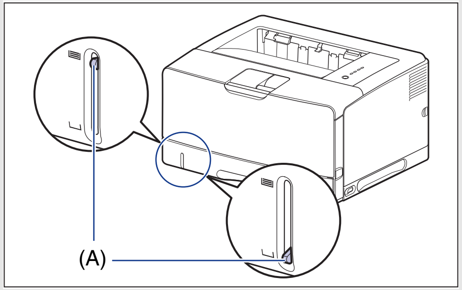


注意 給紙カセットをセットするときは、指を挟まないように注意してください。

ステップ
3

● 用紙残量表示について

給紙カセットには、セットされている用紙の量を示す用紙残量表示（A）があります。用紙がいっぱいまで入っていると、用紙残量表示が上がります。用紙が減るにしたがって表示が下がってきますので、用紙の残量を知る目安になります。

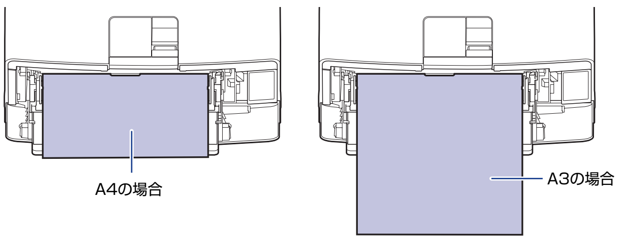


手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイには A3、B4、A4、B5、A5、レジャー（11 × 17）、リーガル、レター、エグゼクティブサイズの普通紙（60 ～ 90g/m^2）をセットできます。また、厚紙、OHP フィルム、ラベル用紙、はがき、封筒や以下のサイズのユーザ定義用紙をセットすることもできます。

- 縦置きの場合：幅 98.0 ～ 312.0mm、長さ 148.0 ～ 470.0mm
- 横置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 148.0 ～ 297.0mm

■ 用紙の置き方（セットする向き）について



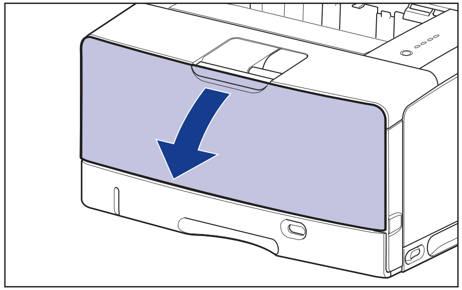
・横置きできる用紙
A4、B5、A5、レター、エグゼクティブ

・縦置きできる用紙
A3、B4、レジャー（11×17）、リーガル

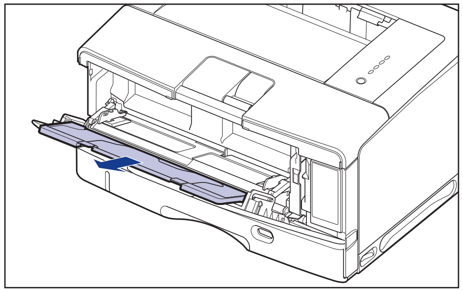
重要 印刷中は、手差しトレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

1 **手差しトレイを開けます。**

手差しトレイは中央の青色の取っ手を持って開けます。

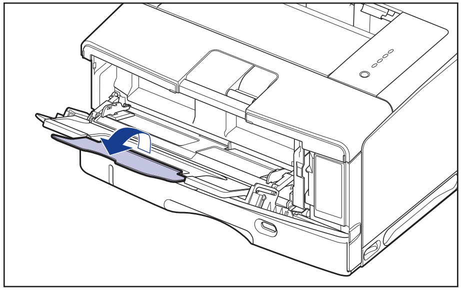


2 **補助トレイを引き出します。**

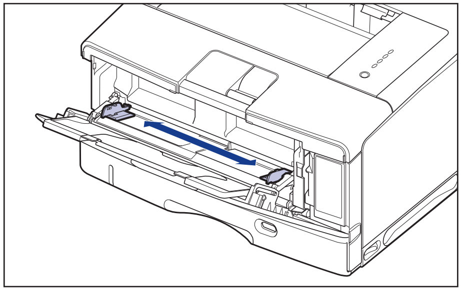


重要 手差しトレイに用紙をセットするときは、必ず補助トレイを引き出してください。

3 A3やB4などの長いサイズの用紙をセットするときは、延長トレイを開けます。

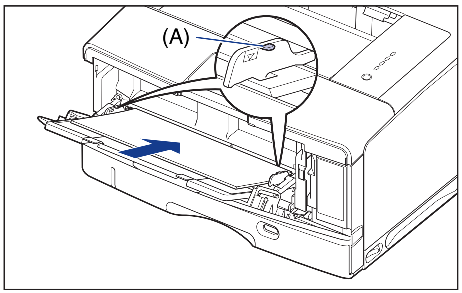


4 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



5 用紙の印刷面を上にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

用紙束は積載制限ガイド（A）の下を通してください。



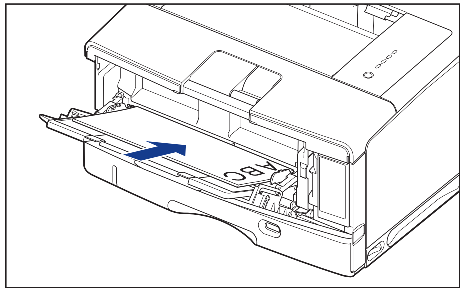
注意 用紙を補給するときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

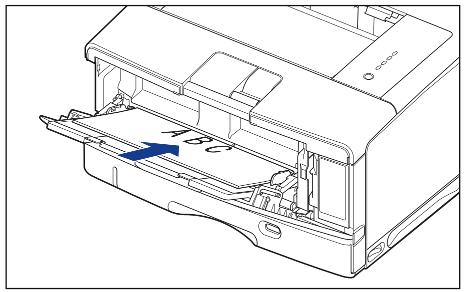
重要

- 手差しトレイには、普通紙（64g/m^2 の場合）で約 100 枚までセットできます。用紙束の高さが積載制限ガイドを超えていないことを確認してください。
- 用紙を斜めにセットしないでください。
- 用紙の後端が不揃いになっていると、給紙不良や紙づまりの原因になります。
- 用紙の先端が折れ曲がっていたりカールしている場合は、端を伸ばしてからセットしてください。
- 裁断状態の悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合は、用紙の束をよくさばき、用紙を平らな場所でよく揃えてからセットしてください。

メモ レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、次の指示にしたがって正しい向きに用紙をセットしてください。
（⬅：給紙方向）

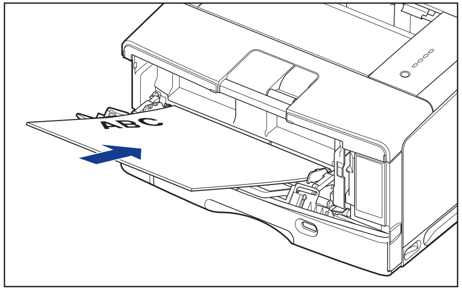
・A4、B5、A5、レター、エグゼクティブサイズの用紙は、横置きで、用紙の表面（印刷する面）を上に向け、以下のようにセットします。

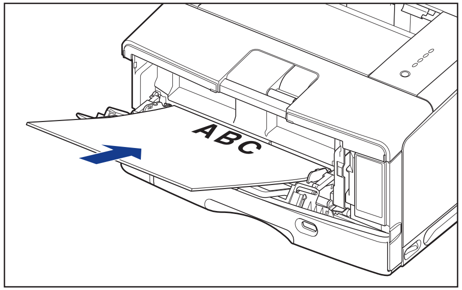




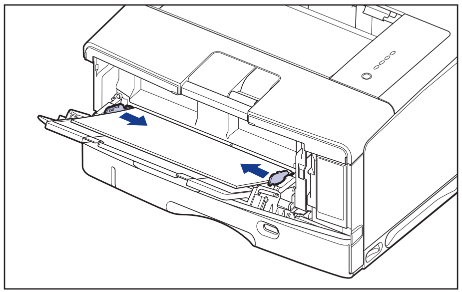
ステップ 3

・A3、B4、レジャー（11 × 17）、リーガルサイズの用紙は、縦置きで、用紙の表面（印刷する面）を上に向け、以下のようにセットします。

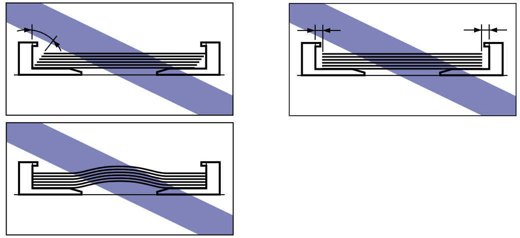




6 **用紙ガイドを、用紙の左右にぴったりと合わせます。**



重要 必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



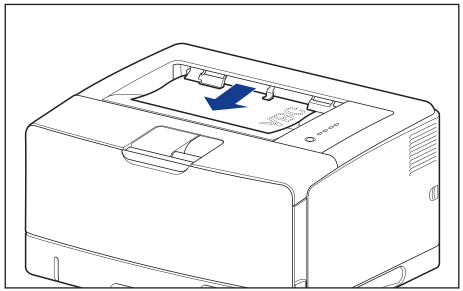
排紙先の選択

本プリンタには、本体上面の「排紙トレイ」と本体背面の「サブ排紙トレイ」の２つの排紙先があります。
印刷中に排紙先の切り替えは行わないでください。紙づまりの原因になります。

注意 排紙部のローラには衣服や手などを近づけないでください。印刷中でなくてもローラが急に回転し、衣服や手などが巻き込まれて、けがの原因になることがあります。

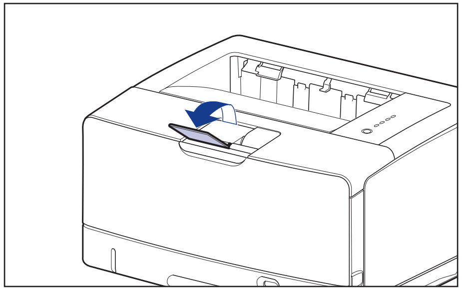
■排紙トレイ

排紙トレイに印字した面が下向き（フェースダウン）で排紙されます。



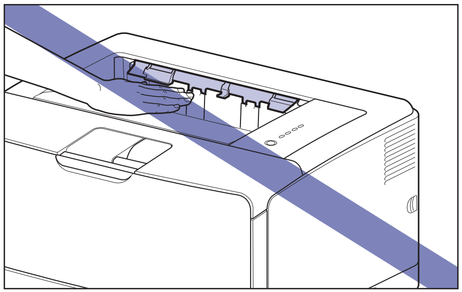
ステップ 3

A3 サイズの用紙などの長いサイズの用紙を排紙トレイに排紙するときは、用紙が垂れ下がらないようにするために補助トレイを開けます。開けるときは、止まるまでゆっくり開けてください。



重要

- 自動両面印刷するときは、排紙トレイにのみ排紙できます。
- 両面印刷中は排紙トレイに用紙が完全に排紙されるまで用紙に触れないでください。両面印刷中は表面を印刷したあと一度途中まで排紙され、裏面を印刷するために再度給紙されます。
- プリンタの使用中や使用直後は、排紙トレイ周辺部が高温になります。用紙を取り除くときや、紙づまりの処理をするときは、排紙トレイ周辺に触れないように気を付けてください。

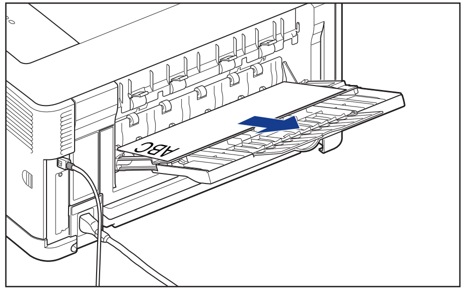


メモ

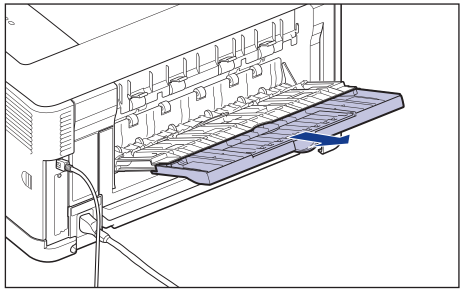
排紙トレイには、普通紙で約 250 枚（64 g/m^2 の用紙）まで積載することができます。

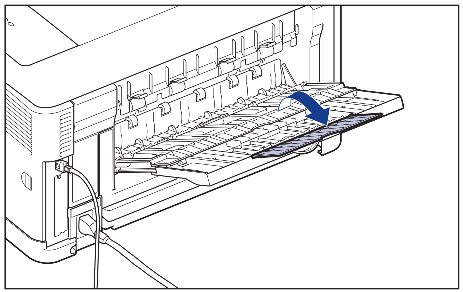
■**サブ排紙トレイ**

本体背面のサブ排紙トレイに印字した面が上向き（フェースアップ）で排紙されます。用紙はページ順とは逆に積み重なります。サブ排紙トレイへの排紙は、用紙がまっすぐに排紙されるので、カールしやすい OHP フィルムやラベル用紙、封筒などに印字するときに向いています。



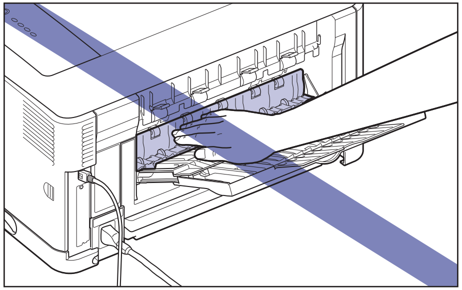
A4 サイズの用紙など大きいサイズの用紙をサブ排紙トレイに排紙するときに、用紙が垂れ下がらないように補助トレイを引き出します。A3 サイズの用紙など長いサイズの用紙をサブ排紙トレイに排紙するときには、延長トレイを開けます。開けるときは、止まるまでゆっくり開けてください。





重要

- 自動両面印刷するときは、必ずサブ排紙トレイを閉じてから行ってください。
- 自動両面印刷中には、サブ排紙トレイを開けないでください。
- プリンタの使用中や使用直後は、サブ排紙トレイ周辺が高温になります。用紙を取り除くときや、紙づまりの処理をするときは、サブ排紙トレイ周辺に触れないように気を付けてください。



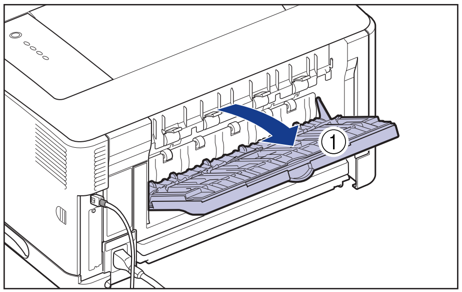
メモ

サブ排紙トレイには、普通紙で約 50 枚（64g/m^2 の用紙）まで積載することができます。

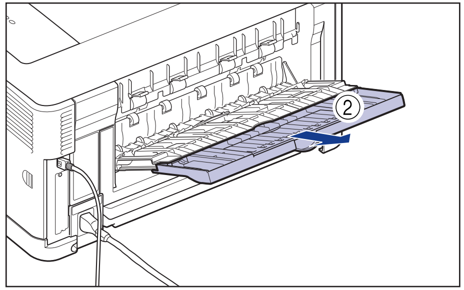
サブ排紙トレイに切り替える

排紙先をサブ排紙トレイに切り替えるときは、以下の手順で行います。

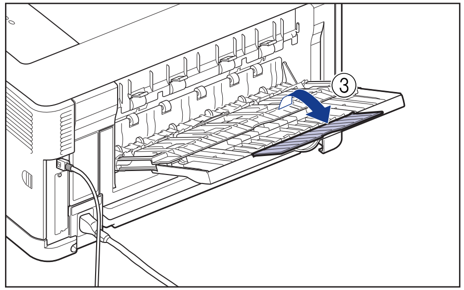
1 **サブ排紙トレイを開けます ①。**



A4 などの大きい用紙を排紙する場合は、補助トレイを引き出します ②。

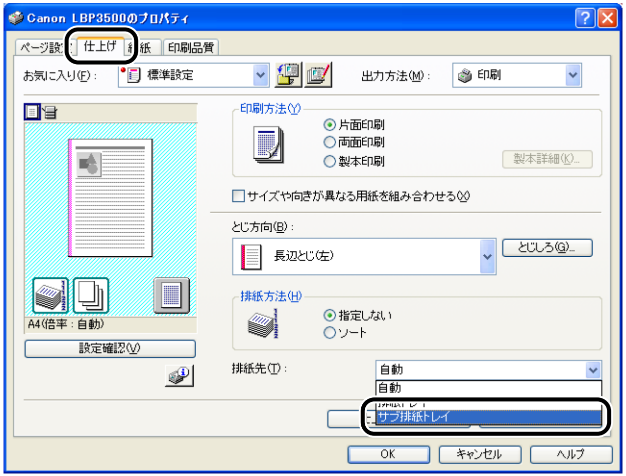


A3 などの長い用紙を排紙する場合は、延長トレイを開けます ③。



2 プリンタドライバの［仕上げ］ページにある［排紙先］で［自動］または［サブ排紙トレイ］を選択します。

［自動］を選択する場合は、サブ排紙トレイが開いていることを確認してください。サブ排紙トレイが閉まっている場合は、排紙トレイに排紙されます。



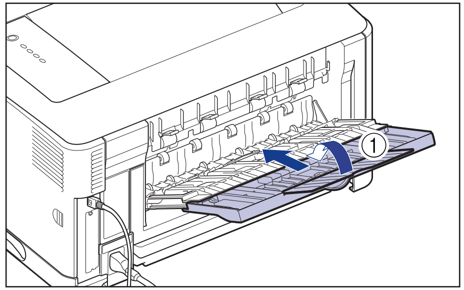
重要 サブ排紙トレイは、上向き（フェースアップ）で排紙されるため、1ページ目から印刷するとページ順が逆に積み重なって排紙されます。ページ順を揃えて排紙したい場合は、［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］ダイアログボックスにある［サブ排紙トレイ使用時に排紙順序を逆にする］にチェックマークを付けると、最終ページから印刷するため、ページ順を揃えて排紙することができます（［サブ排紙トレイ使用時に排紙順序を逆にする］の初期設定値は、チェックマークが付いている状態です）。

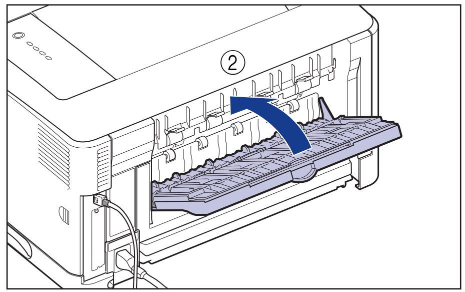
メモ
- プリンタドライバは、ステップ 5「コンピュータと接続し、ソフトウェアをインストールします」（→P.28）の手順にしたがって、インストールしてください。
- ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第 3 章基本的な印刷機能」を参照してください。

排紙トレイに切り替える

排紙先を排紙トレイに切り替えるときは、以下の手順で行います。

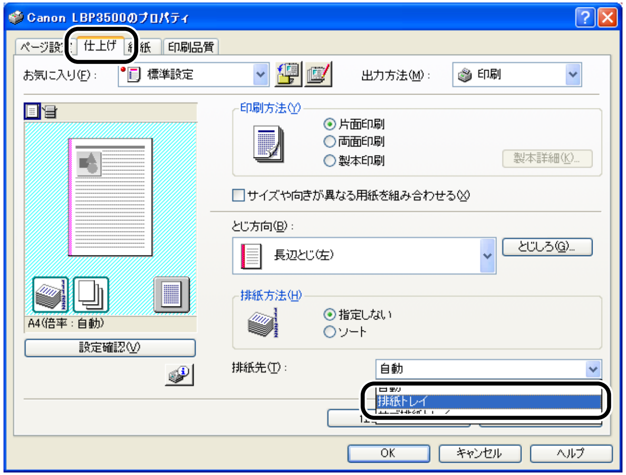
1 延長トレイ、補助トレイを閉じて ① 、サブ排紙トレイを閉めます ②。





2 プリンタドライバの［仕上げ］ページにある［排紙先］で［自動］または［排紙トレイ］を選択します。

［自動］を選択する場合は、サブ排紙トレイが閉まっていることを確認してください。サブ排紙トレイが開いている場合は、サブ排紙トレイに排紙されます。



メモ

- プリンタドライバは、ステップ５「コンピュータと接続し、ソフトウェアをインストールします」（➞P.28）の手順にしたがって、インストールしてください。
- ここでは、Windows をお使いの場合の操作方法で説明しています。Macintosh をお使いの場合は、オンラインマニュアル「第３章基本的な印刷機能」を参照してください。

ステップ 3

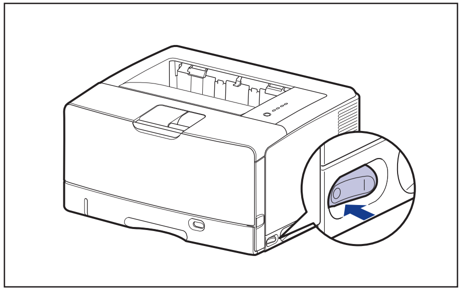
ステップ 4 電源コードとアース線を接続します

重要

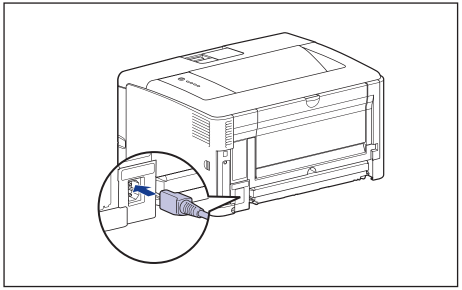
- プリンタとコンピュータのアース線を両方とも接続してください。片方だけ接続すると、機器間に電位差が生じ、故障の原因になることがあります。
- なるべくひとつのコンセントを専用にしてお使いください。
- コンピュータ本体の補助コンセントに電源を接続しないでください。
- 本プリンタを無停電電源に接続しないでください。停電発生時に誤動作を起こしたり、故障するおそれがあります。

1 **プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認します。**

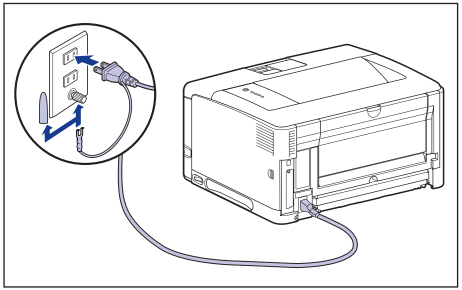
電源スイッチの"○"側を押した状態がオフです。



2 **電源コード差し込み口に、付属の電源コードをしっかりと差し込みます。**



3 **アース線のキャップを外してアース線を専用のアース線端子へ①、電源プラグを電源コンセントへ接続します②。**



重要

- 取り外したキャップは、大切に保管してください。
- 電源コードを外した際は、アース線にキャップをして保管してください。

ステップ 4

ステップ 5

コンピュータと接続し、ソフトウェアをインストールします

● Windows をお使いの場合 →P.28
● Macintosh をお使いの場合 →P.38

Windows にインストールする

ここでは、USB ケーブルでプリンタとコンピュータを接続し、プリンタドライバをインストールします。
本プリンタをネットワーク環境で使用する場合は、以下の項目を参照してください。

● ネットワークボードを取り付ける
　→ネットワークボードの取り付け：P.53
● ソフトウェアをインストールする
　→ネットワークガイド／スタート編「第3章ソフトウェアのインストール」

警告

- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USBケーブルを接続するときは、アース線が接続されていることを確認してから行ってください。アース線が接続されていない状態で行うと、感電の原因になります。
- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USBケーブルを抜き差しするときは、コネクタの金属部分に触れないでください。感電の原因になります。

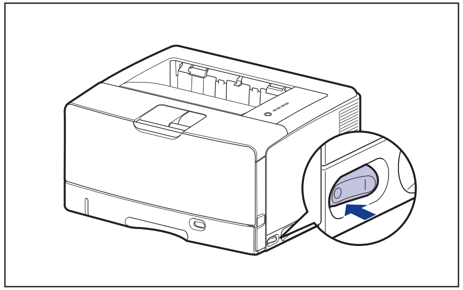
重要

- コンピュータまたはプリンタの電源がオンになっている状態でUSBケーブルを抜き差ししないでください。プリンタの故障の原因になります。
- 本プリンタは印刷時に双方向通信を行います。片方向通信が必要なプリントサーバ、USB ハブ・切り替え機器等を使用しての接続は動作不良の原因になります。
- Windowsを起動した際に、必ずAdministratorsのメンバとしてログオンしてください。

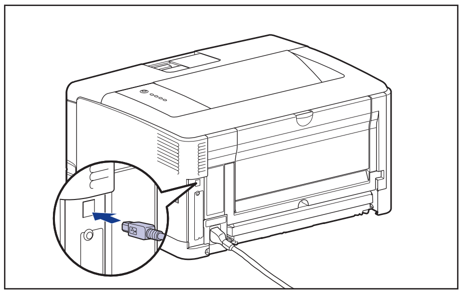
メモ

- ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。
- 本プリンタには　USB　ケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。USB ケーブルは、以下のマークがあるケーブルをご使用ください。

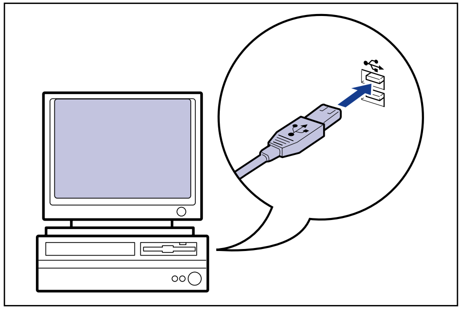
1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。



2 USB ケーブルの B タイプ（四角い）側を本プリンタの USB コネクタへ接続します。



3 USB ケーブルの A タイプ(平たい)側をコンピュータの USB ポートへ接続します。



4 コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。

重要　プラグアンドプレイの自動セットアップにより、ウィザードやダイアログボックスが表示された場合は、[キャンセル] をクリックして、本手順でインストールを行ってください。

5 付属の CD-ROM「LBP3500 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

すでに CD-ROM がセットされている場合は、いったんCD-ROM を取り出してもう一度セットします。

重要

- Windows Vista をお使いの場合、[自動再生] ダイアログボックスが表示された場合は、[AUTORUN.EXE の実行] をクリックします。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。(ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。)
  - ・Windows Vista 以外の OS の場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、[OK] をクリックします。
  - ・Windows Vista の場合は、[スタート] メニューの [検索の開始] に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。

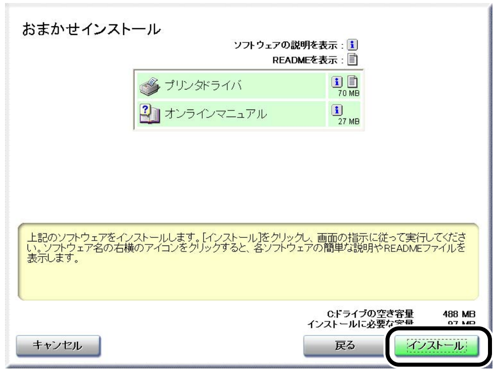
メモ　Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[許可] をクリックします。

6 [おまかせインストール] または [選んでインストール] をクリックします。

[おまかせインストール] は、プリンタドライバの他に取扱説明書も同時にインストールできます。取扱説明書をインストールしない場合は、[選んでインストール] を選択します。

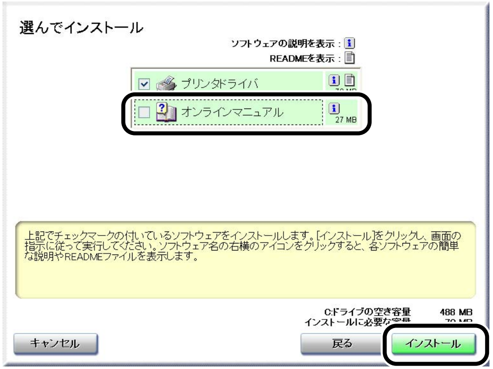


7 [インストール] をクリックします。

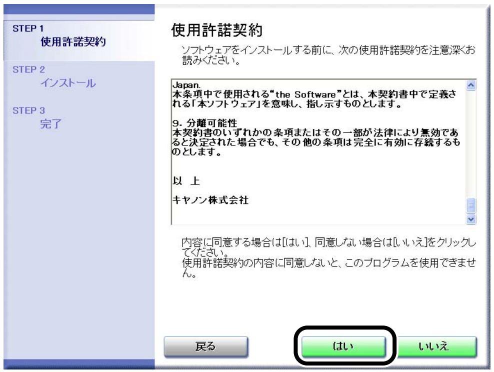


ステップ 5

手順６で［選んでインストール］を選択した場合は、［オンラインマニュアル］のチェックマークを外してから［インストール］をクリックします。



8 内容を確認して、［はい］をクリックします。



9 ［Readme ファイルの表示］をクリックして、Readme ファイルの内容を確認し、閉じます。



10 ［次へ］をクリックします。



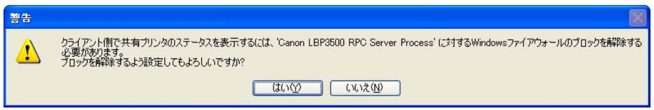
ステップ
5

11 [USB接続でインストール]を選択したあと、[次へ]をクリックします。



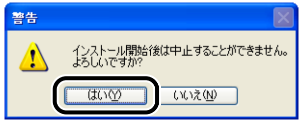
お使いの環境によっては、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示される場合があります。その場合は、コンピュータの再起動後にインストールを続けてください。

Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している場合、以下の画面が表示されますので、プリンタ共有時のクライアント側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除するかどうかを設定します。
プリンタの共有機能を使用する場合は、[はい]をクリックします。インストールが完了したあと、ユーザーズガイド「第３章 Windows の印刷環境を設定するには」を参照してプリンタの共有機能の設定を行ってください。
プリンタの共有機能を使用しない場合は、[いいえ]をクリックします。



メモ　インストール後でも、付属の CD-ROM に収められている「CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ」を使用して、Windows ファイアウォールの設定を変更することができます。詳しくは、ユーザーズガイド「第８章 付録」を参照してください。

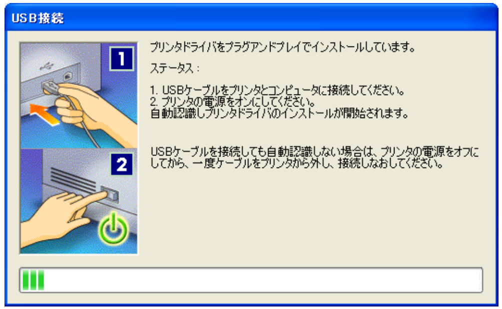
12 「インストール開始後は中止することができません。よろしいですか？」というメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。



メモ

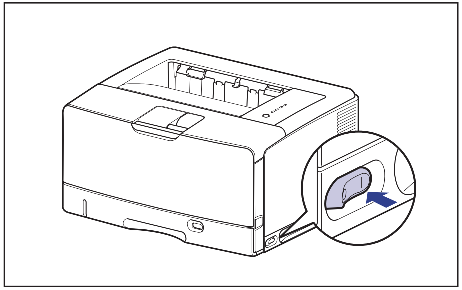
- Windows 2000 をお使いの場合、[デジタル署名が見つかりませんでした]ダイアログボックスが表示された場合は、[はい]をクリックします。
- Windows XP/Server 2003をお使いの場合、[ハードウェアのインストール]ダイアログボックスが表示された場合は、[続行]をクリックします。
- Windows Vista をお使いの場合、[Windows セキュリティ]ダイアログボックスが表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックします。

13 次の画面が表示されたら、プリンタの電源を入れます。



ステップ 5

プリンタの電源スイッチの “ | ” 側を押して、プリンタの電源をオンにします。

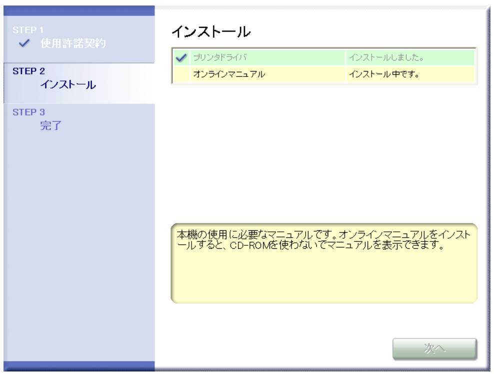


USBクラスドライバおよびプリンタドライバのインストールが自動的に開始されます。

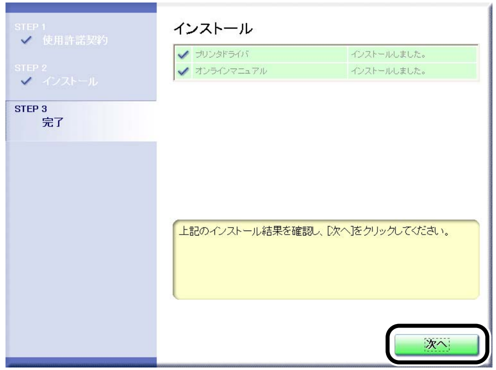
メモ

- USB ケーブルを接続しても自動認識されない場合は、ユーザーズガイド「第7章 困ったときには」を参照してください。
- Windows XP/Server 2003 をお使いの場合、[ハードウェアのインストール] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。
- Windows Vista をお使いの場合、[Windows セキュリティ] ダイアログボックスが表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。

14 **手順 6 で [おまかせインストール] を選択した場合は、取扱説明書がインストールされます。**



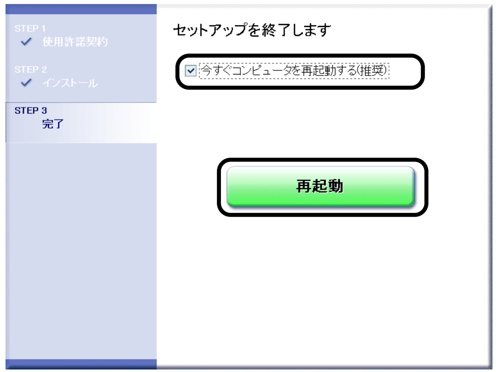
15 **インストール結果を確認して、[次へ] をクリックします。**



メモ

ドライバのインストールが正常に終了しなかった場合は、ユーザーズガイド「第 7 章 困ったときには」を参照して、もう一度 CAPT ソフトウェアをインストールしなおしてください。

16 **[今すぐコンピュータを再起動する] にチェックマークを付けたあと、[再起動] をクリックします。**



Windows が再起動します。

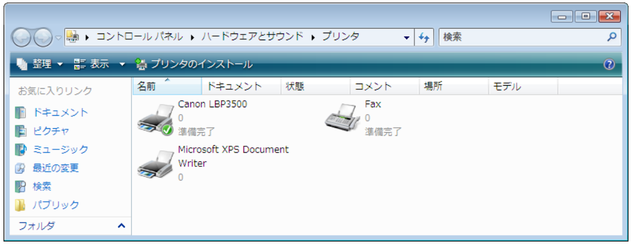
USB クラスドライバとプリンタドライバのインストールが完了しました。

インストールが完了すると

CAPT ソフトウェアのインストールが完了すると、アイコンやフォルダが作成されます。

Windows Vista の場合

・[プリンタ] フォルダに [Canon LBP3500] アイコンが表示されます。



・[スタート] メニューの [すべてのプログラム] に [Canon Printer Uninstaller] が追加されます。



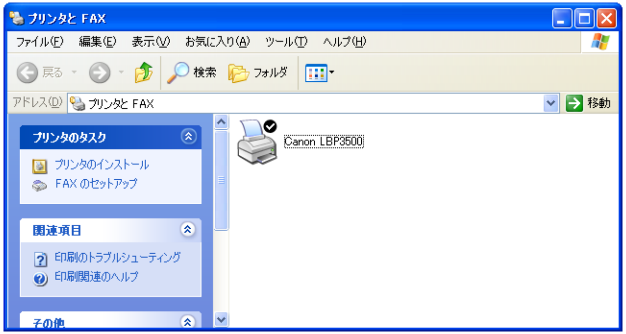
・取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに [LBP3500 取扱説明書] が作成され、[スタート] メニューの [すべてのプログラム] に [Canon LBP3500] - [LBP3500 取扱説明書] が追加されます。



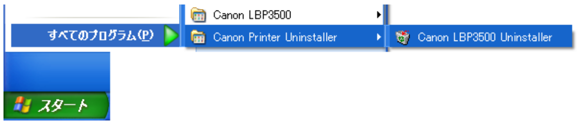


Windows XP/Server 2003 の場合

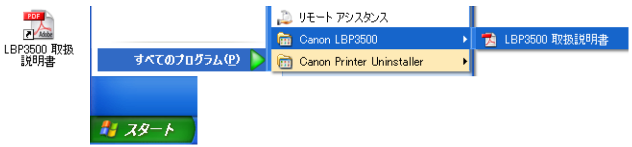
・[プリンタと FAX]フォルダに[Canon LBP3500]アイコンが表示されます。



・[スタート]メニューの[すべてのプログラム]に[Canon Printer Uninstaller]が追加されます。

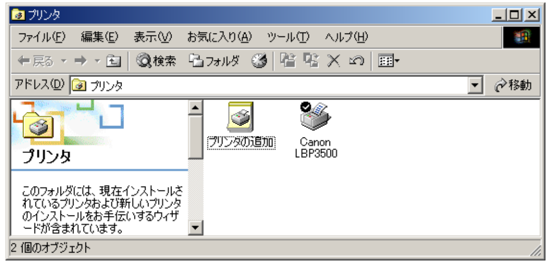


・取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに[LBP3500 取扱説明書]が作成され、[スタート]メニューの[すべてのプログラム]に[Canon LBP3500]-[LBP3500 取扱説明書]が追加されます。



Windows 2000 の場合

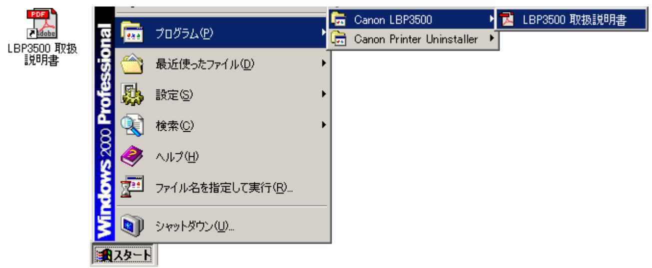
・[プリンタ]フォルダに[Canon LBP3500]アイコンが表示されます。



・[スタート]メニューの[プログラム]に[Canon Printer Uninstaller]が追加されます。



・取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに[LBP3500 取扱説明書]が作成され、[スタート]メニューの[プログラム]に[Canon LBP3500]-[LBP3500 取扱説明書]が追加されます。



プリンタステータスプリントを印刷して動作を確認する

初めてプリンタをご使用になる前には、次の手順で必ずプリンタステータスプリントを印刷して動作を確認してください。プリンタステータスプリントには、プリンタのオプション設定や［総印刷ページ数］などのプリンタの情報が印字されます。

メモ
- プリンタステータスプリントは、A4 サイズ用に設定されています。A4 サイズの用紙をセットしてください。
- ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

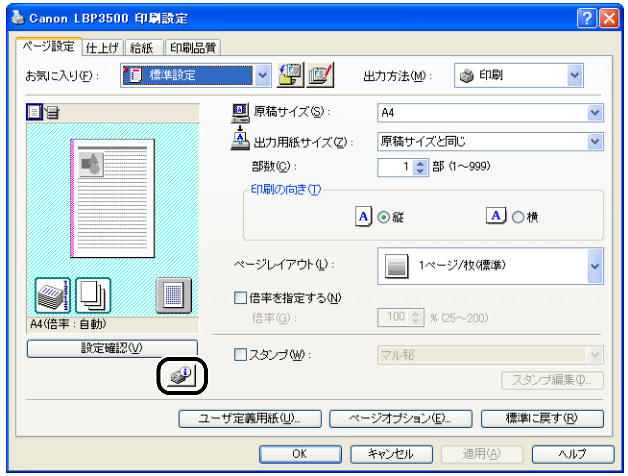
1 ［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

Windows 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。
Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
Windows XP Home Edition の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。
Windows Vista の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

2 ［Canon LBP3500］アイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［印刷設定］を選択します。

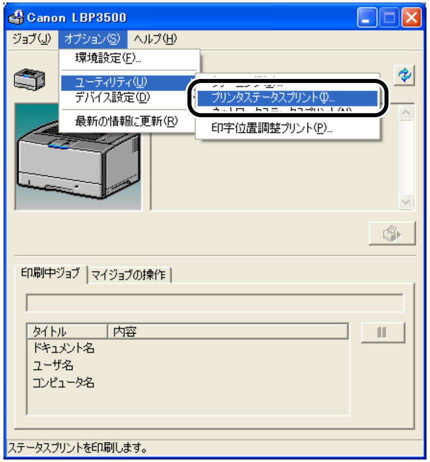


3 ［ページ設定］ページを表示させ、［ ］（プリンタステータスウィンドウを表示する）をクリックして、プリンタステータスウィンドウを起動します。

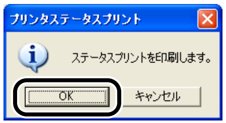


メモ
プリンタステータスウィンドウについては、 ユーザーズガイド「第 4 章 Windows から印刷するには」を参照してください。

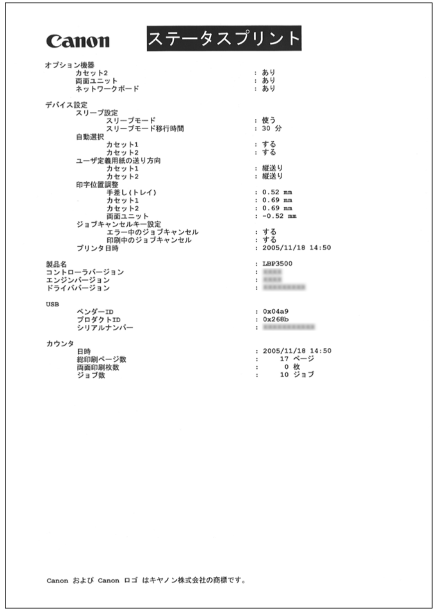
4 ［オプション］メニューから［ユーティリティ］→［プリンタステータスプリント］を選択します。



5 ［OK］をクリックします。



プリンタステータスプリントが印刷されます。



Canon ステータスプリント

オプション機器	
カセット2	: あり
両面ユニット	: あり
ネットワークボード	: あり
デバイス設定	
スリープ設定	
スリープモード	: 使う
スリープモード移行時間	: 30 分
自動選択	
カセット1	: する
カセット2	: する
ユーザ定義用紙の送り方向	
カセット1	: 縦送り
カセット2	: 縦送り
印字位置調整	
手差し(トレイ)	: 0.52 mm
カセット1	: 0.69 mm
カセット2	: 0.69 mm
両面ユニット	: -0.52 mm
ジョブキャンセルキー設定	
エラー中のジョブキャンセル	: する
印刷中のジョブキャンセル	: する
プリンタ日時	: 2005/11/18 14:50
製品名	: LBP3500
コントローラバージョン	: [illegible]
エンジンバージョン	: [illegible]
ドライババージョン	: [illegible]
USB	
ベンダーID	: 0x04a9
プロダクトID	: 0x268b
シリアルナンバー	: [illegible]
カウンタ	
日時	: 2005/11/18 14:50
総印刷ページ数	: 17 ページ
両面印刷枚数	: 0 枚
ジョブ数	: 10 ジョブ

Canon および Canon ロゴ はキヤノン株式会社の商標です。

重要 ここに掲載されているプリンタステータスプリントはサンプルです。お使いのプリンタで出力したプリンタステータスプリントとは、内容が異なることがあります。

メモ
- プリンタステータスプリントでは、プリンタのオプション設定や総印刷ページ数などのプリンタの情報が確認できます。
- プリンタステータスプリントが正しく印刷されなかった場合は、CD-ROM ユーザーズガイド「第 7 章 困ったときには」を参照して、もう一度 CAPT ソフトウェアをインストールしなおしてください。

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「CD-ROM ユーザーズガイド」を必ずお読みください。

取扱説明書を表示する

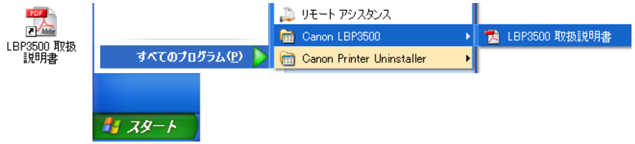
以下の PDF 形式の取扱説明書を表示する方法を説明します。

取扱説明書名	内容
設置時にお読みください（本書）	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。
ユーザーズガイド	印刷のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。
ネットワークガイド／本編	ネットワーク環境で印刷するための設定やプリンタを管理する方法について説明しています。
リモート UI ガイド	Web ブラウザからプリンタを操作·設定する方法について説明しています。

重要　PDF 形式の取扱説明書を表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerが必要です。ご使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

コンピュータにインストールした取扱説明書を表示する場合

取扱説明書をインストールしたときにデスクトップに作成された以下のショートカットアイコンをダブルクリックするか、［スタート］メニューの［すべてのプログラム］（Windows 2000 の場合は［プログラム］）に追加された［Canon LBP3500］ー［LBP3500 取扱説明書］を選択すると、［LBP3500 取扱説明書］が表示されます。［設置時にお読みください］、［ユーザーズガイド］、［ネットワークガイド／本編］、［リモート UI ガイド］のいずれかをクリックすると、取扱説明書が表示されます。



CD-ROM Setup から取扱説明書を表示する場合

プリンタに付属の CD-ROM から取扱説明書を表示させます。

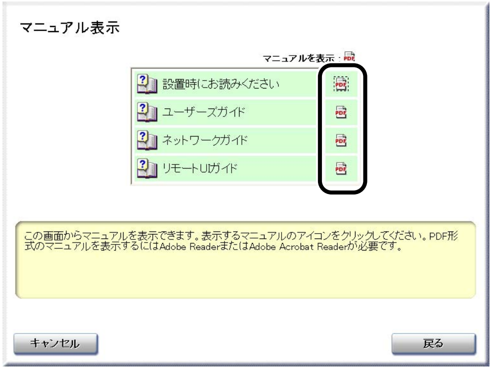
1 付属の CD-ROM「LBP3500 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

メモ
- Windows Vista をお使いの場合、[自動再生] ダイアログボックスが表示された場合は、［AUTORUN.EXE の実行］をクリックします。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。（ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
  - Windows Vista 以外の OS の場合は、[スタート]メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、［OK］をクリックします。
  - Windows Vista の場合は、［スタート］メニューの［検索の開始］に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。
- Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、［許可］をクリックします。

2 ［マニュアル表示］をクリックします。



3 表示したいガイド名の横にある［PDF］をクリックします。



Macintosh にインストールする

ここでは、USB ケーブルでプリンタとコンピュータを接続し、プリンタドライバをインストールします。
本プリンタをネットワーク環境で使用する場合は、以下の項目を参照してください。

● ネットワークボードを取り付ける
→ネットワークボードの取り付け：P.53

● ソフトウェアをインストールする
→オンラインマニュアル「第2章プリンタドライバのインストールと印刷方法」

警告

- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USBケーブルを接続するときは、アース線が接続されていることを確認してから行ってください。アース線が接続されていない状態で行うと、感電の原因になります。
- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USBケーブルを抜き差しするときは、コネクタの金属部分に触れないでください。感電の原因になります。

重要

- コンピュータまたはプリンタの電源がオンになっている状態で　USB ケーブルを抜き差ししないでください。プリンタの故障の原因になります。
- 本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信の USB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。
- インストール後、プリンタドライバやステータスモニタなどのアイコンの形が正しくない場合は、キーボードの［option］キーと［⌘］キーを一緒に押しながら Macintosh を再起動してください。デスクトップが再構築され、アイコンの形が正しいものになります。アイコンの形が正しくない場合は、インストールしたドライバファイルを削除してから、インストールをやりなおしてください。
- インストール中に、［中止］ボタンや［⌘］キー＋［ピリオド］キーで中止すると、インストール中のファイルが残ってしまいます。インストールを中止した場合は、ファイルを削除してから、インストールをやりなおしてください。
- マルチユーザ機能をご利用の場合は、「所有者」／「管理者」ユーザでログインしてからプリンタドライバをインストールしてください。その他のユーザではプリンタドライバをインストールすることはできません。なお、マルチユーザ機能の使用方法については Mac OS のヘルプを参照してください。
- プリンタを設置後、初めて電源をオンにしたときに、白紙が 1 枚排紙されることがありますが、異常ではありません。

メモ

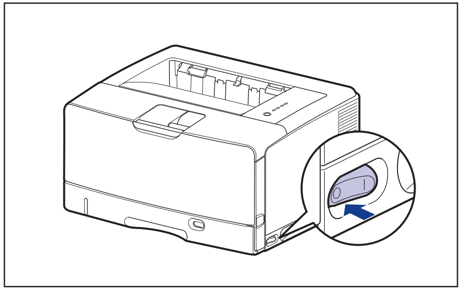
本プリンタには USB ケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。お使いのコンピュータに対応した USB ケーブルがおわかりにならない場合は、Macintosh を購入された販売店にお問い合わせください。

Mac OS X の場合

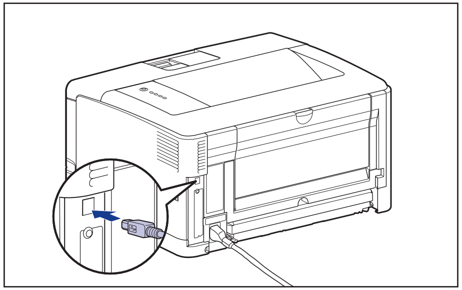
メモ

- Mac OS 10.2.8～10.4.8 用のプリンタドライバは、付属の CD-ROM に収められていません。これらの OS をご使用の場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からプリンタドライバをダウンロードしてください。
- ここでは、付属の CD-ROM からのインストール方法を説明します。ダウンロードしたプリンタドライバのインストール方法は、ダウンロードしたプリンタドライバに付属の、「オンラインマニュアル」を参照してください。

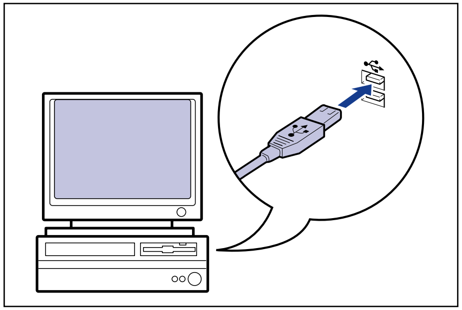
1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。



2 USB ケーブルの B タイプ(四角い)側を本プリンタの USB コネクタへ接続します。



3 USBケーブルのA タイプ(平たい)側をコンピュータのUSBポートへ接続します。



4 コンピュータの電源を入れます。

5 マルチユーザ機能をご利用の場合は、「管理者」ユーザでログインします。

マルチユーザ機能をご利用でない場合は次の手順に進みます。

6 付属の CD-ROM「LBP3500 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

7 CD-ROM 内の［CAPT］→［Japanese］→［MacOSX］を開きます。

8 ［CAPT Installer］アイコンをダブルクリックします。

［認証］ダイアログが表示されます。

メモ　お使いの環境によっては、［認証］ダイアログが表示されない場合があります。その場合は、手順 10 へ進んでください。

9 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

［CAPT Installer］ダイアログが表示されます。

メモ　ここで入力する［名前］と［パスワード］はMac OSで設定したものです。

10 内容を確認し、［続ける］をクリックします。

メモ
- ［プリント］をクリックすると、ソフトウェア使用許諾契約書を印刷します。
- ［保存］をクリックすると、ソフトウェア使用許諾契約書をテキスト形式で保存します。

11 メッセージが表示されますので、［同意します］をクリックします。

12 プルダウンメニューから［簡易インストール］を選択して、［インストール］をクリックします。

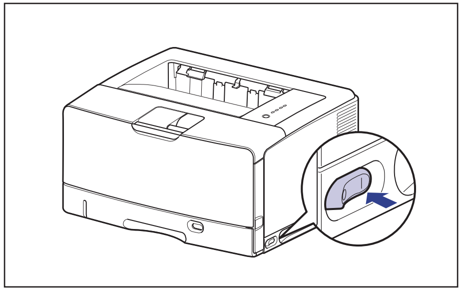
13 メッセージが表示されたら、[続ける] をクリックします。

インストールが開始されます。

メモ
- [キャンセル] をクリックするとインストールを中止します。
- ユーティリティソフトウェアの「ステータスモニタ」も、同時にインストールされます。

14 インストール完了のメッセージが表示されますので、[終了] をクリックします。

15 プリンタの電源スイッチの " I " 側を押し、プリンタの電源をオンにします。



16 [システム環境設定] にある [プリントとファクス] アイコンをクリックします。

Mac OS X 10.4.9 ～ 10.4.11 の場合は、お使いのハードディスク → [アプリケーション] → [ユーティリティ] フォルダにある [プリンタ設定ユーティリティ] アイコンをダブルクリックします。

17 [+] をクリックします。

Mac OS X 10.4.9 ～ 10.4.11 の場合は、[追加] をクリックします。

メモ
[プリンタリスト] にプリンタが一台も登録されていない場合は、ダイアログが表示されますので、[追加] をクリックします。

18 [ほかのプリンタ] をクリックします。

重要
必ず [ほかのプリンタ] をクリックしてプリンタを登録してください。[デフォルト]（Mac OS X 10.4.9 ～ 10.4.11 の場合、[デフォルトブラウザ] ）のリストに表示されているプリンタを登録したり、[IP]（Mac OS X 10.4.9 ～ 10.4.11 の場合、[IP プリンタ]）でプリンタを登録すると、正しく印刷できません。

19 [Canon USB (CUPS CAPT)] を選択します。

20 プリンタリストの一覧から使用するプリンタを選択したあと、[追加] をクリックします。

メモ
プリンタ名が表示されないときは、本プリンタとコンピュータが USB ケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

21 使用するプリンタが表示されていることを確認し、[プリントとファクス]（Mac OS X 10.4.9 ～ 10.4.11 の場合、[プリンタリスト]）ダイアログを閉じます。

メモ
Mac OS X 用プリンタドライバについてのご質問は、「お客様相談センター」（巻末参照）にお問い合わせください。

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「CD-ROM ユーザーズガイド」および「CD-ROM オンラインマニュアル」を必ずお読みください。

Mac OS 9 の場合

Mac OS 9.1/9.2.1/9.2.2 用のプリンタドライバは、付属の CD-ROM に収められていません。これらの OS をご使用の場合は、キヤノンホームページ (http://canon.jp/) からプリンタドライバをダウンロードしてください。

また、インストールの手順については、ダウンロードしたプリンタドライバに付属の、「オンラインマニュアル」を参照してください。

メモ
- Mac OS 9 用プリンタドライバについてのご質問は、「お客様相談センター」(巻末参照)にお問い合わせください。
- プリンタの機能を十分に活用していただくために、「CD-ROM ユーザーズガイド」および「CD-ROM オンラインマニュアル」を必ずお読みください。

取扱説明書を表示する

以下の PDF 形式の取扱説明書を表示する方法を説明します。

取扱説明書名	内容
設置時にお読みください(本書)	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。
ユーザーズガイド	日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。
ネットワークガイド／本編	ネットワーク環境で印刷するための設定やプリンタを管理する方法について説明しています。
リモート UI ガイド	Web ブラウザからプリンタを操作・設定する方法について説明しています。
オンラインマニュアル	Macintosh に本プリンタを接続して使用するときの印刷のしかた、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。

重要
PDF 形式の取扱説明書を表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

「設置時にお読みください」、「ユーザーズガイド」、「ネットワークガイド／本編」、「リモート UI ガイド」を表示する場合

1 付属の CD-ROM「LBP3500 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

2 CD-ROMのアイコンをダブルクリックし、[Manuals] フォルダを開きます。

3 お読みになるガイドの名前が付いたアイコンをダブルクリックします。

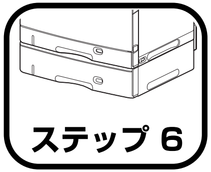
「オンラインマニュアル」を表示する場合

1 付属の CD-ROM「LBP3500 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

2 CD-ROM のアイコンをダブルクリックし、[CAPT] - [Japanese] - [Documents] の順にフォルダを開きます。

3 [GUIDE-CAPT-JP.pdf] をダブルクリックします。

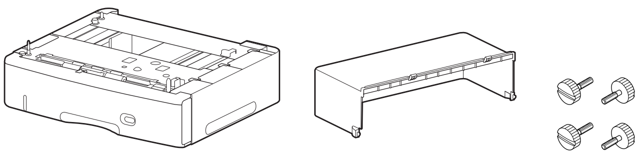
ステップ 5



オプション品を取り付けます

ペーパーフィーダの取り付け

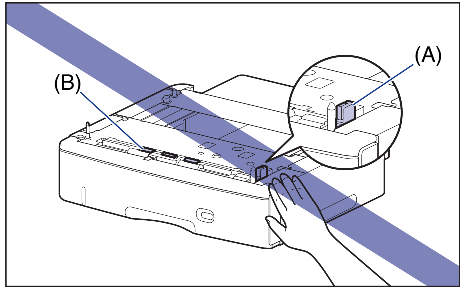
ペーパーフィーダは、プリンタ本体の底面に取り付けて使用します。
ペーパーフィーダを設置する前に、パッケージに以下のものがすべて揃っているかを確認してください。万一不足しているものや破損しているものがあった場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。



ペーパーフィーダユニットPF-67G　　カセット保護カバー　　ネジ（4本）*
*使用しません。

警告　ペーパーフィーダを取り付けるときは、必ずプリンタの電源をオフにし、電源プラグを抜き、プリンタ本体に接続されているすべてのインタフェースケーブルや電源コードを取り外してください。そのまま作業を行うと、電源コードやインタフェースケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。

重要　ペーパーフィーダのコネクタ（A）や給紙ローラ（B）には触れないでください。故障や給紙不良の原因になります。

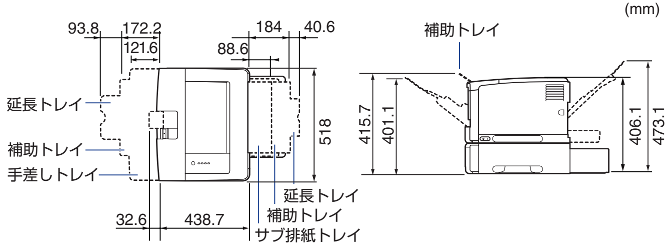


メモ　ペーパーフィーダに付属の給紙カセット（UC-67KG）に A5 サイズはセットできません。オプションの 500 枚ユニバーサルカセット UC-67KD を装着することで、セット可能です（自動両面印刷も可能）。

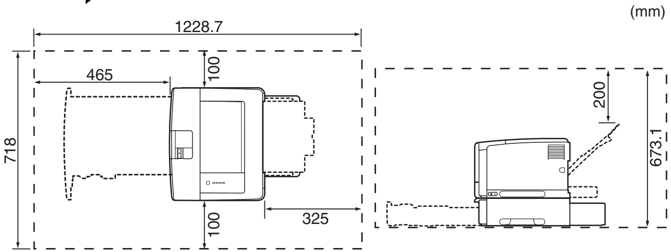
設置スペース

本プリンタにペーパーフィーダを装着して使用する場合の各部の寸法、および周囲に必要な寸法、足の位置は次のようになっています。

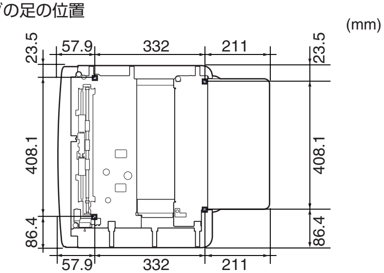
●プリンタの寸法



●周囲に必要なスペース



●ペーパーフィーダの足の位置



ゴム足の高さは1mm、先端は12mm×12mmの正方形です。

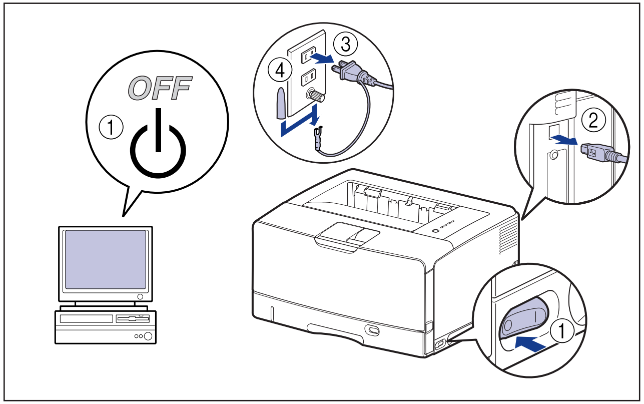
プリンタ本体を移動する

プリンタ設置後に、ペーパーフィーダを取り付けるときは、次の手順でプリンタをいったん適切な場所に移動させます。

警告 プリンタ本体を移動させる場合は、必ずプリンタとコンピュータの電源をオフにし、電源プラグを抜き、インタフェースケーブルを取り外してください。そのまま移動すると、電源コードやインタフェースケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。

注意 給紙カセットを取り付けた状態で持ち運ばないでください。給紙カセットが落下し、けがの原因になることがあります。

1 **プリンタとコンピュータの電源をオフにし ①、USB ケーブルを抜き ②、電源プラグを電源コンセントから抜いて ③、アース線を専用のアース線端子から取り外します ④。**

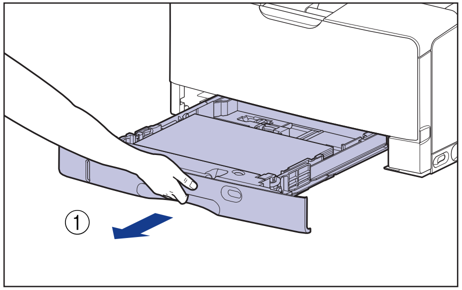


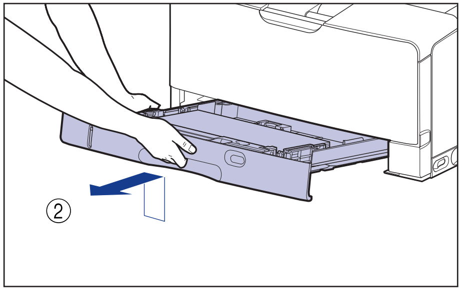
重要 電源コードを外した際は、アース線にキャップをして保管してください。

2 **すべてのインタフェースケーブルや電源コードを取り外します。**

メモ オプションの両面ユニットが取り付けられているときは、プリンタから取り外します。取り外しかたについては、CD-ROM ユーザーズガイド「第 6 章　オプション品について」を参照してください。

3 給紙カセットを止まる位置までゆっくりと引き出し ①、手前側を持ち上げてプリンタ本体から取り外します ②。

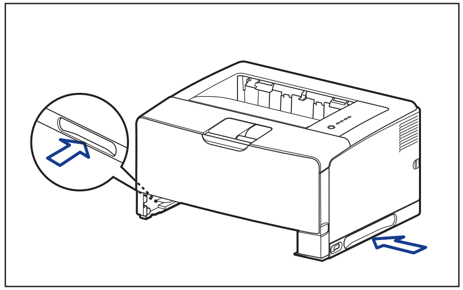


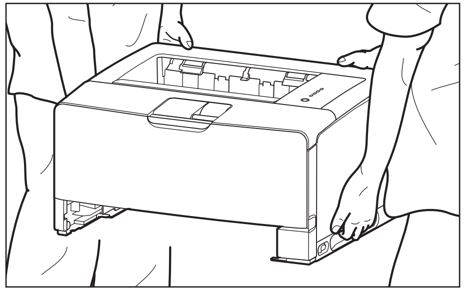


重要 給紙カセットは水平に引き抜くことはできません。無理に引き抜こうとすると給紙カセットを破損することがあります。

4 プリンタ本体を設置場所から移動します。

プリンタ本体下部にある運搬用取っ手の中央部に 2 人以上で手を掛け、同時に持ち上げて運びます。



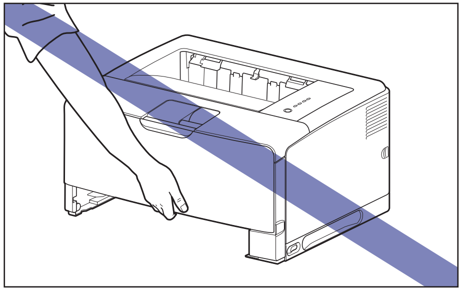


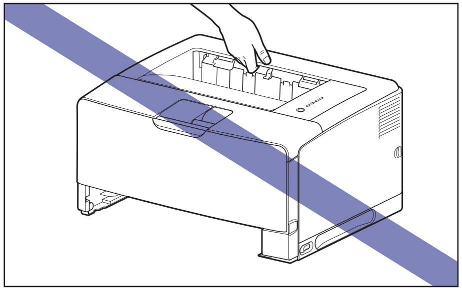
注意

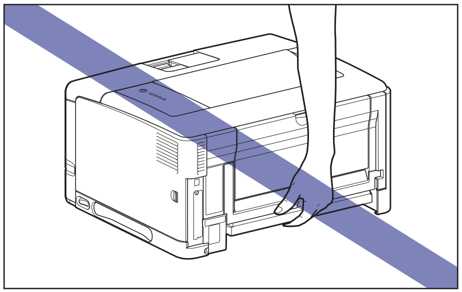
- 本プリンタは、給紙カセットを取り付けていない状態で約 19.4kgあります。必ず 2 人以上で腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。

ステップ 6

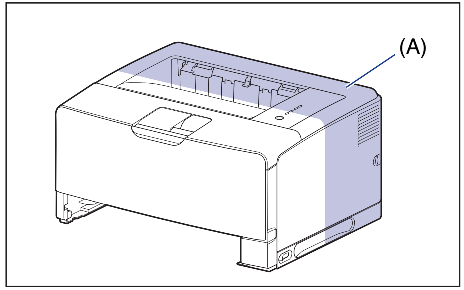
- 絶対に本体前面や背面など、運搬用取っ手以外の部分を持たないでください。落としてけがの原因になることがあります。







- 本プリンタは、本体背面側（A）が重くなっています。持ち上げるときにバランスをくずさないように注意してください。落としてけがの原因になることがあります。



重要　必ず前カバーやサブ排紙トレイが閉まっていることを確認してから持ち運んでください。

ステップ 6

梱包材を取り外し、ペーパーフィーダを取り付ける

ペーパーフィーダは、プリンタ本体の底面に取り付けます。

注意

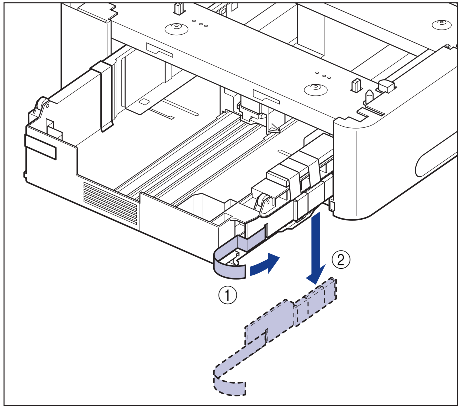
- プリンタやペーパーフィーダはゆっくりと慎重におろしてください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。
- 給紙カセットを取り付けた状態で持ち運ばないでください。給紙カセットが落下し、けがの原因になることがあります。

メモ

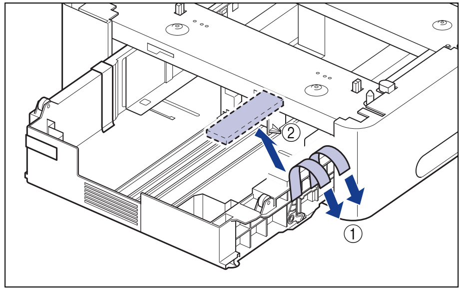
梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

1 **ペーパーフィーダの給紙カセットに貼られている梱包材を取り外します。**

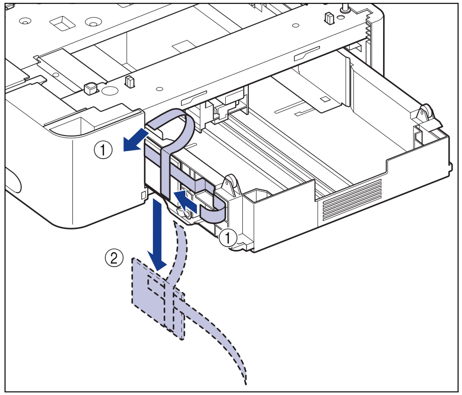
図のようにテープを取り外し ①、テープ付き梱包材を取り外します ②。



図のように 2 本のテープを取り外し ①、梱包材を取り外します ②。

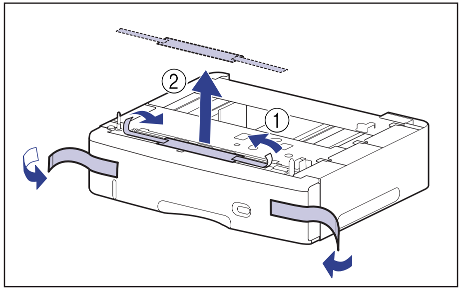


図のように 2本のテープを取り外して ①、テープ付き梱包材を取り外します ②。



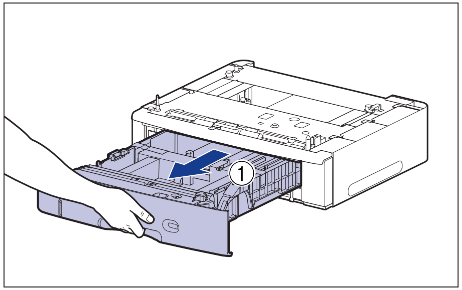
2 給紙カセットを止めているテープを取り外します。

テープ付き梱包材は、2 本のテープを取り外して ①、梱包材と一緒に取り外します ②。

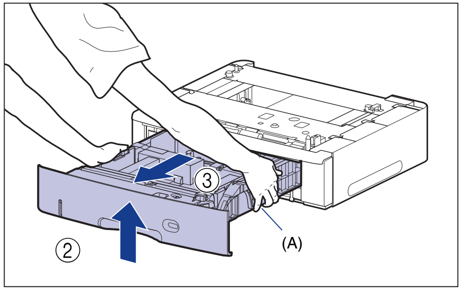


3 ペーパーフィーダから、給紙カセットを引き出します。

給紙カセットを止まる位置まで引き出します ①。



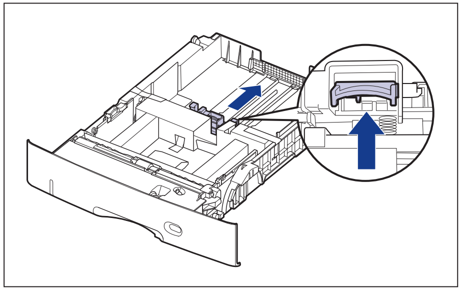
図のように取っ手（A）を両手で持って、給紙カセットの手前を少し持ち上げてから ②、完全に引き出します ③。



重要

- 給紙カセットは重いので両手でしっかり持ってください。
- 取り出した給紙カセットは、水平で安定した場所に置いてください。
- 給紙カセットは水平に引き抜くことはできません。無理に引き抜こうとすると給紙カセットを破損することがあります。

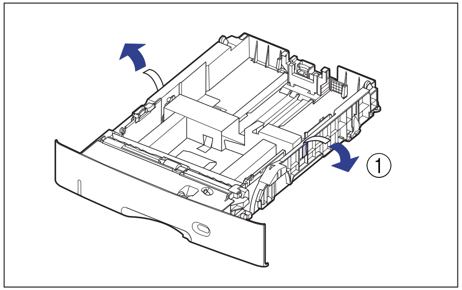
4 後端の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、用紙ガイドを移動します。



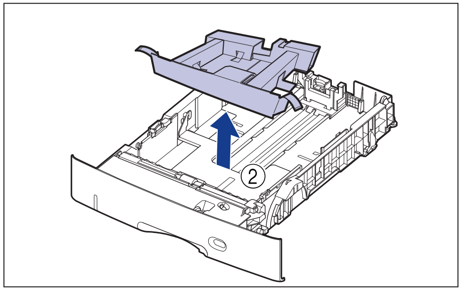
ステップ 6

5 テープと梱包材を取り外します。

図の位置にあるテープを取り外します ①。

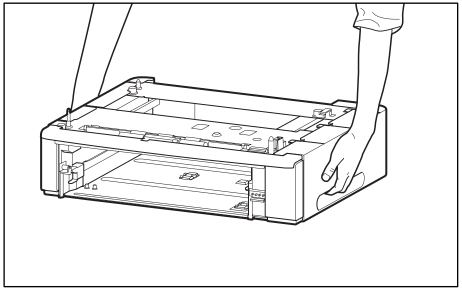


テープ付き梱包材を取り外します ②。



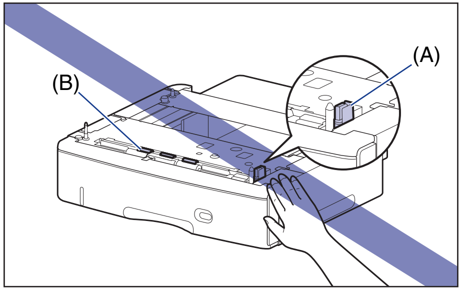
6 ペーパーフィーダを設置場所に置きます。

ペーパーフィーダを持ち運ぶときは、両手で左右の運搬用取っ手の中央部を持って運んでください。



重要

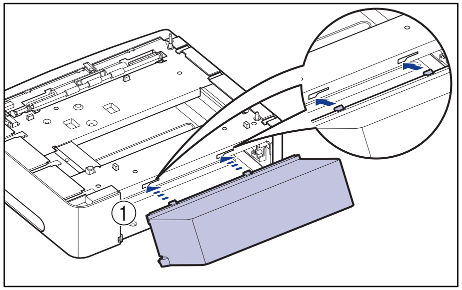
- ペーパーフィーダのコネクタ（A）や給紙ローラ（B）には触れないでください。故障や給紙不良の原因になります。

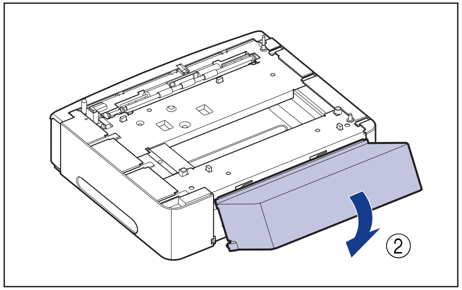


- 本プリンタおよびオプション品の質量で歪んだり、沈む可能性のある場所（じゅうたん、畳などの上）には設置しないでください。
- プリンタ本体を載せたり、電源コードやインタフェースケーブルなどの接続作業ができるように、周囲に十分なスペースを確保しておいてください。

ステップ 6

7 カセット保護カバーを取り付けます。

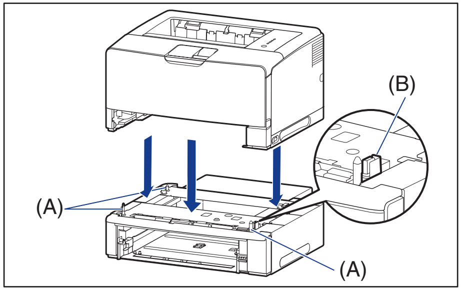




重要　カセット保護カバーに手をかけたり、強く押したり、物を置いたりしないでください。カセット保護カバーが破損する恐れがあります。

8 プリンタ本体をペーパーフィーダの両側面や前面に合わせてゆっくりと載せます。

プリンタ本体を載せるときは、位置決めピン（A）やコネクタ（B）も合わせてください。



重要　プリンタ本体がペーパーフィーダにうまく載らないときは、一度プリンタを持ち上げて、水平にしてから載せなおしてください。プリンタを持ち上げずに無理に載せようとすると、ペーパーフィーダのコネクタや位置決めピンが破損することがあります。

9 給紙カセットをプリンタ本体、ペーパーフィーダにセットします。

メモ　オプションの両面ユニットが取り付けられていたときは、プリンタに取り付けます。取り付けかたについては、「両面ユニットを取り付ける」（➞P.51）を参照してください。

10 USB ケーブル以外のインタフェースケーブルや電源コードを接続します。

11 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

12 USB ケーブルを接続します。

重要　ペーパーフィーダの設置後、はじめて給紙カセットに用紙をセットするときは、必ずプリンタの電源を一度入れてから行ってください。

メモ　ペーパーフィーダを装着した後は、オプション機器の設定が必要になります。オプション機器の設定は、プリンタドライバで以下の操作を行うことで自動的に行うことができます。

- Windows の場合：
  ［デバイス設定］ページの［デバイス情報取得］をクリックします。
- Mac OS 9の場合：
  ［基本設定］、［仕上げ］、［給紙］、［印刷品質］、［特別処理］パネルのいずれかを表示し、［プリンタ情報］をクリックします。
- Mac OS Xの場合：
  ［仕上げ］、［給紙］、［印刷品質］、［特別処理］パネルのいずれかを表示し、［プリンタ情報］をクリックします。

給紙カセットに用紙をセットする

ペーパーフィーダの給紙カセット（カセット 2）には A3、B4、A4、B5、A5、レジャー（11 × 17）、リーガル、レター、エグゼクティブサイズの普通紙（60 ～ 90g/m^2）を約 500 枚までセットできます。

また、以下のサイズのユーザ定義用紙をセットすることもできます。

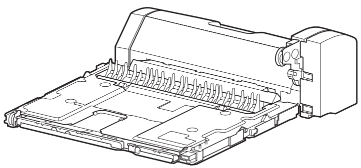
- 縦置きの場合：幅210.0 ～297.0mm、長さ 210.0～ 431.8mm

• 横置きの場合：幅 210.0 ～ 297.0mm、長さ 148.0 ～ 297.0mm

ペーパーフィーダの給紙カセットに、用紙をセットする場合は、ユーザーズガイド「第 2 章 給紙／排紙のしかた」を参照してください。

両面ユニットの取り付け

両面ユニットは、プリンタ本体の背面に取り付けて使用します。



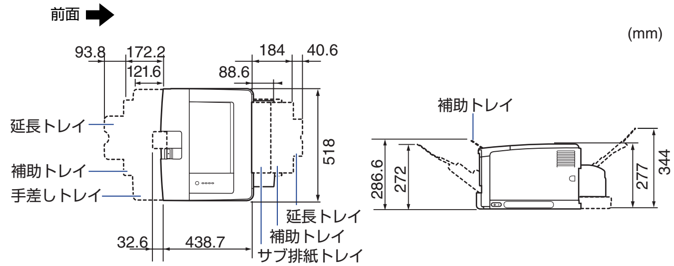
両面ユニットDU-67

警告　両面ユニットを取り付けるときは、必ずプリンタの電源をオフにし、電源プラグを抜き、プリンタ本体に接続されているすべてのインタフェースケーブルや電源コードを取り外してください。そのまま作業を行うと、電源コードやインタフェースケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。

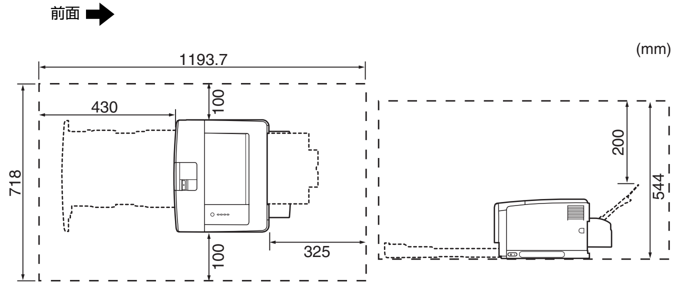
設置スペース

プリンタに両面ユニットを装着して使用する場合の各部の寸法、および周囲に必要な寸法は次のようになっています。

●プリンタの寸法



●周囲に必要なスペース



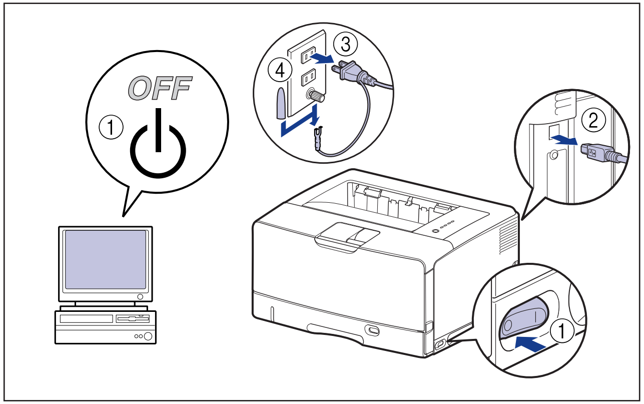
ステップ 6

両面ユニットを取り付ける

両面ユニットは、プリンタ本体の背面に取り付けます。

メモ　梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

1 **プリンタとコンピュータの電源をオフにし ①、USB ケーブルを抜き ②、電源プラグを電源コンセントから抜いて ③、アース線を専用のアース線端子から取り外します ④。**

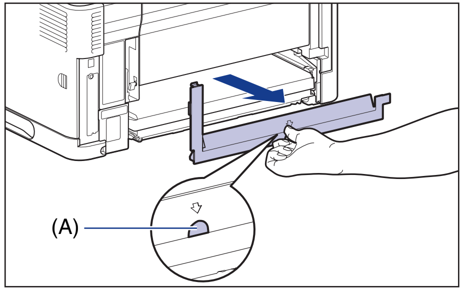


重要　電源コードを外した際は、アース線にキャップをして保管してください。

2 **すべてのインタフェースケーブルや電源コードを取り外します。**

3 **両面ユニットカバーを取り外します。**

両面ユニットカバーは、取っ手（A）の部分に指をかけて取り外します。

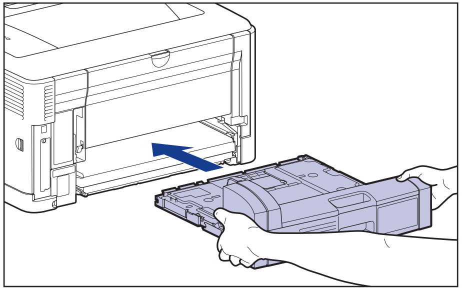


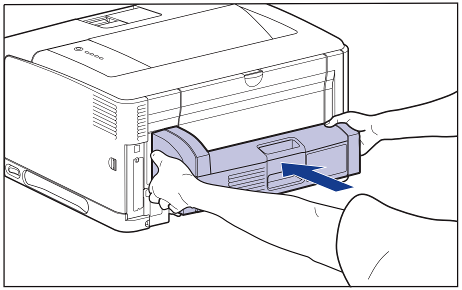
重要　両面ユニットカバーは、捨てずに保管しておいてください。両面ユニットを取り外したときに必要になります。

ステップ 6

4 両面ユニットを取り付けます。

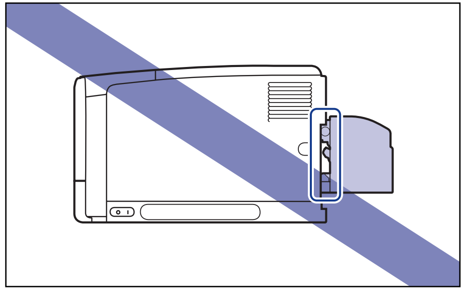
図のように両面ユニットを水平にしっかりと奥まで押し込みます。

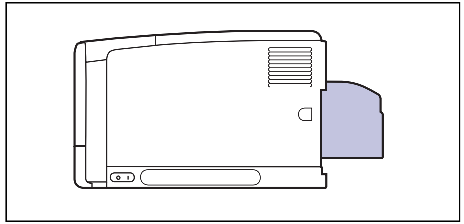




⚠注意　プリンタと両面ユニットの間に手などを挟まないように、ゆっくりと慎重に行ってください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。

重要　両面ユニットが確実に取り付けられていないと（プリンタ背面と両面ユニットの間に隙間が空いていると）、給紙不良の原因になります。





5 USB ケーブル以外のインタフェースケーブルや電源コードを接続します。

6 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

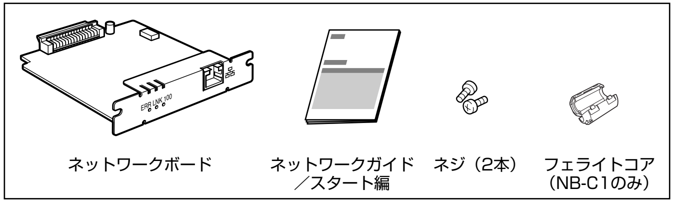
7 USB ケーブルを接続します。

メモ　両面ユニットを装着した後は、オプション機器の設定が必要になります。オプション機器の設定は、プリンタドライバで以下の操作を行うことで自動的に行うことができます。

- Windows の場合：
  ［デバイス設定］ページの［デバイス情報取得］をクリックします。
- Mac OS 9の場合：
  ［基本設定］、［仕上げ］、［給紙］、［印刷品質］、［特別処理］パネルのいずれかを表示し、［プリンタ情報］をクリックします。
- Mac OS Xの場合：
  ［仕上げ］、［給紙］、［印刷品質］、［特別処理］パネルのいずれかを表示し、［プリンタ情報］をクリックします。

ネットワークボードの取り付け

ネットワークボードは、プリンタ背面の拡張ボードスロットへ取り付けます。

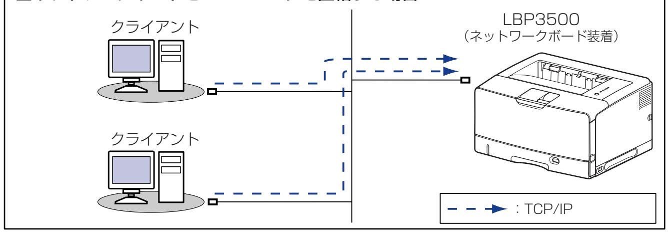


＊ NB-C2の場合、お買い求めになったネットワークボードによっては、CD-ROMが付属している場合があります。

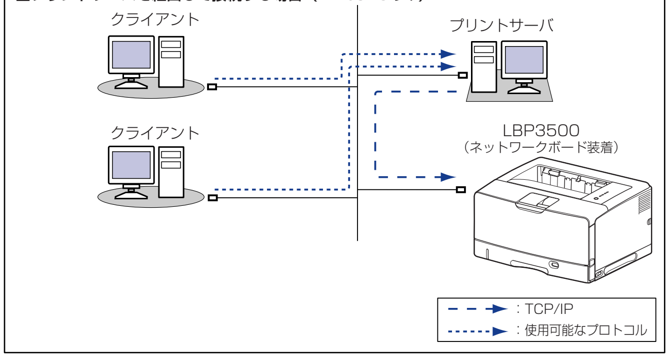
＊ NB-C1の場合で、フェライトコアが同梱されていないときは、お買い求めの販売店、または「お客様相談センター」（巻末参照）へお問い合わせください。

オプションのネットワークボードを装着すると、LBP3500 をネットワーク直結プリンタとしてお使いになることができます。

■ネットワークボードとコンピュータを直結する場合



■プリントサーバを経由して接続する場合（Windowsのみ）



注意

- ネットワークボードを取り付けるときは、必ずプリンタの電源をオフにし、プリンタ本体に接続されているすべてのインタフェースケーブルや電源コードを取り外してから作業を行ってください。USB ケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源をオフにしてから、USB ケーブルを取り外してください。そのまま作業を行うと、感電の原因になることがあります。
- ネットワークボードの取り扱いには注意してください。ネットワークボードの角や部品の鋭利な部分に触れると、けがの原因になることがあります。

重要

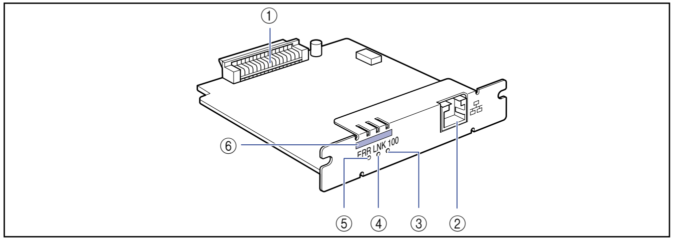
ネットワークボードには、静電気に敏感な部品などが使用されています。静電気による破損を防止するために、取り扱いに当たっては次のことをお守りください。

- 一度室内の金属部分に手を触れ、体の静電気を逃がしてから作業してください。
- 作業中に、ディスプレイなどの静電気を発生しやすいものに、触れないでください。
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- 静電気の影響を避けるために、ネットワークボードは取り付ける直前まで保護袋から取り出さないでください。また、保護袋はネットワークボードを取り外すときに必要になります。捨てないで保管しておいてください。

メモ

- Macintosh をお使いの場合、Mac OS X 10.4.9 以降のみネットワーク接続に対応しています。
- 本ネットワークボードには、LAN ケーブルは付属していません。本ネットワークボードを装着して、プリンタをネットワークに接続する場合は、カテゴリ 5 対応のツイストペアケーブルが必要です。ケーブルやハブなどは、必要に応じて別途ご用意ください。

各部の名称と機能



① プリンタ接続コネクタ
プリンタと接続するコネクタです。コネクタには直接手を触れないでください。

② LAN コネクタ
10BASE-T/100BASE-TX の LAN ケーブル接続部です。

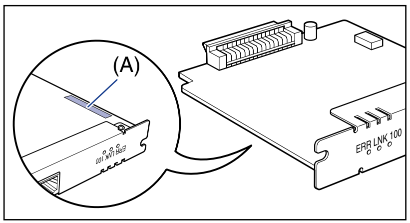
③ 100 ランプ（緑色）
ネットワークボードが 100BASE-TX でネットワークに接続されているときに、点灯します。10BASE-T 接続の場合は、点灯しません。

④ LNK ランプ（緑色）
ネットワークボードがネットワークに正しく接続されているときに、点灯します。

⑤ ERR ランプ（オレンジ色）
ネットワークボードが正常に動作していないときに、点灯または点滅します。

⑥ MAC アドレス
ARP/PING コマンドを使用して、IP アドレスを設定する場合に必要になります。また、プリンタドライバをインストールする場合に必要になることがあります。

重要 NB-C1 では、（A）の位置に記載されています。

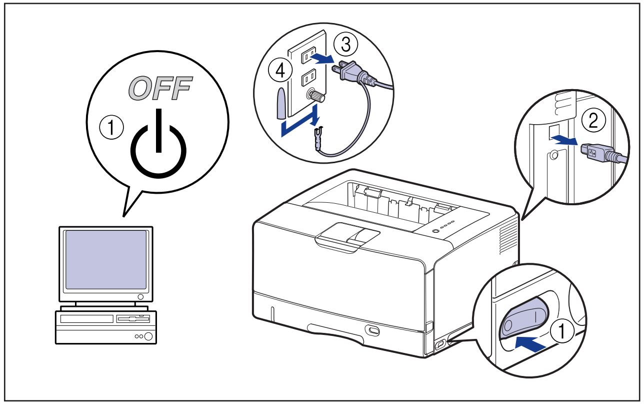


ネットワークボードを取り付ける

ネットワークボードは、次の手順でプリンタ本体の拡張ボードスロットに取り付けます。ネットワークボードの取り付け作業には、プラスドライバが必要です。あらかじめネジに合ったサイズのものをご用意ください。

メモ 本ネットワークボードには、LAN ケーブルは付属していません。本ネットワークボードを装着して、プリンタをネットワークに接続する場合は、カテゴリ 5 対応のツイストペアケーブルが必要です。ケーブルやハブなどは、必要に応じて別途ご用意ください。

1 プリンタとコンピュータの電源をオフにし ①、USB ケーブルを抜き ②、電源プラグを電源コンセントから抜いて ③、アース線を専用のアース線端子から取り外します ④。

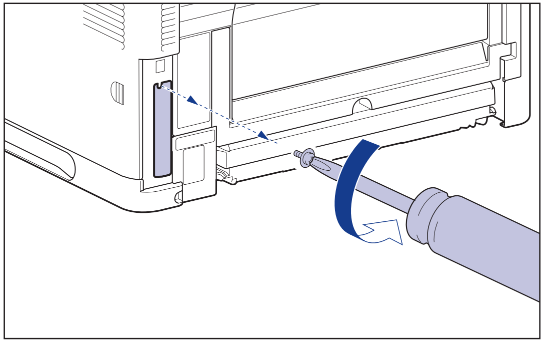


重要 電源コードを外した際は、アース線にキャップをして保管してください。

2 電源コードを取り外します。

作業用スペースが十分とれない場合は、作業しやすい場所にプリンタを移動します。

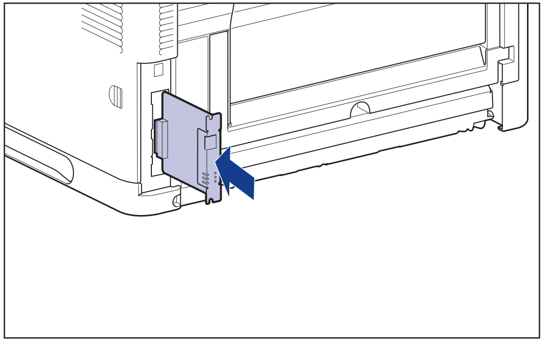
3 ネジを外して、拡張ボードスロットの保護板を取り外します。



重要　取り外した保護板とネジは、ネットワークボードを外したときに必要になります。なくさないように保管しておいてください。

4 ネットワークボードを拡張ボードスロットに差し込みます。

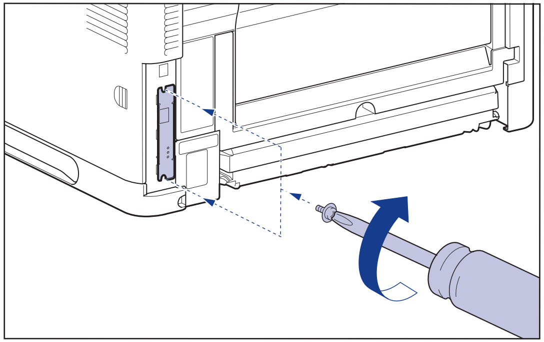
ネットワークボードは、金属製のパネル部分を持ち、ボードを拡張ボードスロット内部のガイドレールに合わせて差し込みます。



重要

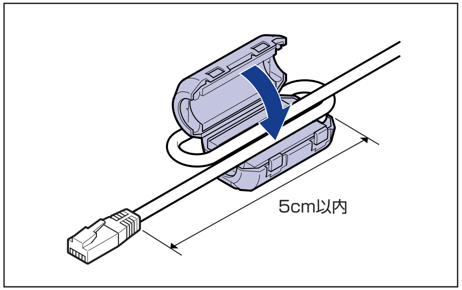
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- ネットワークボードのプリンタ接続コネクタを、拡張ボードスロット内部のコネクタに、しっかりと確実に押し込んでください。

5 ネットワークボードの上下を、付属の 2 本のネジで固定します。



6 NB-C1 をお使いになる場合は､図のように LAN ケーブルにフェライトコアを取り付けます。

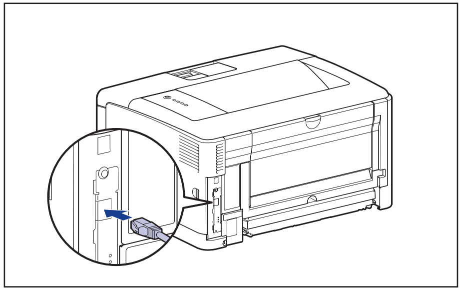
フェライトコアはプリンタに接続するコネクタから5cm以内の場所に取り付けます。



メモ　フェライトコアは、ネットワークボードに同梱されています。フェライトコアが同梱されていない場合は、お買い求めの販売店、または「お客様相談センター」（巻末参照）へお問い合わせください。

7 LAN ケーブルを接続します。

お使いのネットワークに合わせて、ネットワークボードの LAN コネクタに対応した LANケーブルを接続してください。



8 電源コードを接続します。

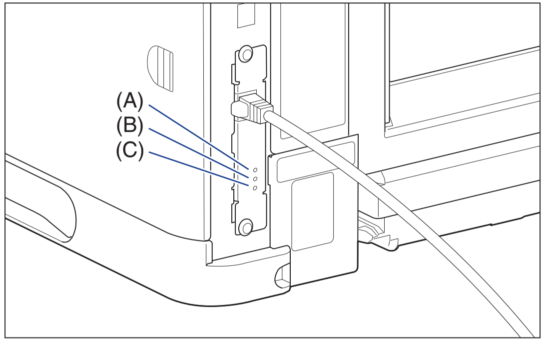
9 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

10 必要に応じて、USB ケーブルを接続します。

11 電源スイッチの"|"側を押して、プリンタの電源をオンにします。

12 ネットワークボードの LNK ランプ（緑）が点灯していることを確認します。

10BASE-T の場合は、LNK ランプが点灯していれば正常です。
100BASE-TX の場合は、LNK ランプと 100 ランプが点灯していれば正常です。
（(A)：100 ランプ、(B)：LNK ランプ、(C)：ERR ランプ）



正常に動作していない場合はプリンタの電源をオフにし、LAN ケーブルの接続やハブの動作、ネットワークボードの取り付け状態を確認してください。確認したあと、電源をオンにしても正常に動作しない場合は、CD-ROM ネットワークガイド／本編「第 4 章 困ったときには」を参照してください。

ステップ 6

付録

CD-ROM について

■ CAPT (Canon Advanced Printing Technology) ソフトウェア

付属の CD-ROM に同梱されている CAPT (Canon Advanced Printing Technology) ソフトウェアは本プリンタを使用して印刷するために必要なソフトウェアです。お使いのコンピュータに必ずインストールしてください。CAPT（Canon Advanced Printing Technology）ソフトウェアには以下のものがあります。

● Windows 用 CAPT プリンタドライバ

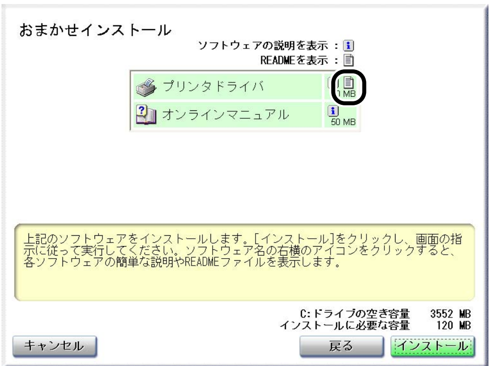
● Mac OS X 用プリンタドライバ

* 以下の OS 用のプリンタドライバは、付属の CD-ROM に収められていません。
- Mac OS 9.1/9.2.1/9.2.2
- Mac OS 10.2.8 ～ 10.4.8

これらの OS をご使用の場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からプリンタドライバをダウンロードしてください。

* 付属の CD-ROM に収められているプリンタドライバが対応している OS については、［README-CAPT-JP.rtf］を参照してください。
［README-CAPT-JP.rtf］は、以下に収められています。
付属の CD-ROM →［CAPT］→［Japanese］→［Documents］

メモ　Windows でお使いになる前には、必ずインストール画面で［ ］をクリックして README ファイルをお読みください。



■NetSpot Device Installer、Print Monitor Installer

付属の CD-ROM には、ネットワークプロトコルの初期設定を行う「NetSpot Device Installer」や TCP/IP ネットワーク上のプリンタに接続するためのポートを作成する「Print Monitor Installer」が同梱されています。なお、CD-ROM Setup からプリンタドライバをインストールした場合、自動的にネットワークの初期設定やポートの作成が行われます。「NetSpot Device Installer」、「Print Monitor Installer」は、CD-ROM Setup を使用せずに手動で IP アドレスを設定しなおす場合やポートを作成したい場合に、必要に応じてご使用ください。

メモ

- 「NetSpot Device Installer」、「Print Monitor Installer」の詳細については、ネットワークガイド／本編「第 2 章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照してください。
- 「Print Monitor Installer」は Windows をお使いの場合にのみ、ご使用になれます。

■FontGallery（TrueType フォント）

「FontGallery」は、Windows、Macintosh 対応の TrueType フォントです。Windows 2000/XP、および Macintosh 上のアプリケーションで自由に使うことができます。アウトラインフォントで作成され、フォントサイズも自由に変更して表示、印刷できます。
また、「FontGallery」の各書体と「かなデータ」を組み合わせて、新しい書体として登録するためのユーティリティ 「FontComposer」もお使いいただけます。

メモ

- Macintoshをお使いの場合は、かな書体およびFontComposerはご利用いただけません。詳細は「ユーザーズガイド」を参照してください。
- Windows で FontGallery をインストールする前には、必ず付属の CD-ROM 内の［FGALLERY］フォルダにある README ファイルをお読みください。
- Macintosh で FontGallery をインストールする前には、必ず付属の CD-ROM 内の［FGallery］フォルダにある［FontGallery 取扱説明］をお読みください。
- Windows Vistaをお使いの場合は、FontGalleryおよびFontComposerはご利用いただけません。

CD-ROM Setup について

Windows をお使いの場合は、付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットすると、次の CD-ROM Setup が自動的に表示されます。

CD-ROM Setup から各ソフトウェアのインストールなどを始めることができます。



● おまかせインストール

このボタンをクリックすると、プリンタドライバのインストールと同時に、取扱説明書をインストールすることができます。

● 選んでインストール

このボタンをクリックすると、プリンタドライバのみインストールするか、取扱説明書のみインストールかを選択することができます。

● 付属ソフトウェア

このボタンをクリックすると、「NetSpot Device Installer」を起動することができます。

メモ 「NetSpot Device Installer」の詳細については、ネットワークガイド／本編「第 2 章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照してください。

● マニュアル表示

このボタンをクリックすると、LBP3500 の取扱説明書（[設置時にお読みください]、[ユーザーズガイド]、[ネットワークガイド／本編]、[リモートUI ガイド]）が表示されます。

各ガイドの横にある［PDF］をクリックすると、PDF マニュアルが表示されます。PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

* 付属の CD-ROM の「Manuals」フォルダには、以下の PDF マニュアルが収められています。

設置時にお読みください：Manual_1.pdf
ユーザーズガイド：Manual_2.pdf

ネットワークガイド／本編：Manual_3.pdf
リモートUI ガイド：Manual_4.pdf

● オンラインユーザ登録

このボタンをクリックすると、キヤノンホームページのご購入者アンケートページへアクセスします。大変お手数ではございますが、質問事項にご回答ください。ご回答いただきました内容はより良いサービスと今後の製品開発の貴重な資料として活用し、それ以外の目的に使用することはありません。

* アンケートにご回答いただく際には、商品名称と本体機番を入力していただく必要があります。

例） 商品名称 LBP3500
本体機番 LRFA000001
（保証書および前カバー内側、梱包箱外側に記載されています。）

● 終了

CD-ROM Setup を閉じます。

メモ

- Windows Vista をお使いの場合、[自動再生] ダイアログボックスが表示された場合は、［AUTORUN.EXE の実行］をクリックします。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。（ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
  - Windows Vista 以外の OS の場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、［OK］をクリックします。
  - Windows Vista の場合は、［スタート］メニューの［検索の開始］に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。
- Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、［許可］をクリックします。

消耗品・オプション製品のご購入ご相談窓口

消耗品・オプション製品はお買い上げ頂いた販売店、またはお近くのキヤノン製品取り扱い店にてお買い求めください。ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

修理サービスご相談窓口

修理のご相談は、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

Canon キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター （全国共通番号）

050-555-90061

［受付時間］ <平日> 9:00～20:00 <土日祝日> 10:00～17:00
（1/1～3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。

※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。

※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

Canonホームページ：http://canon.jp

FA7-9915 (080)